

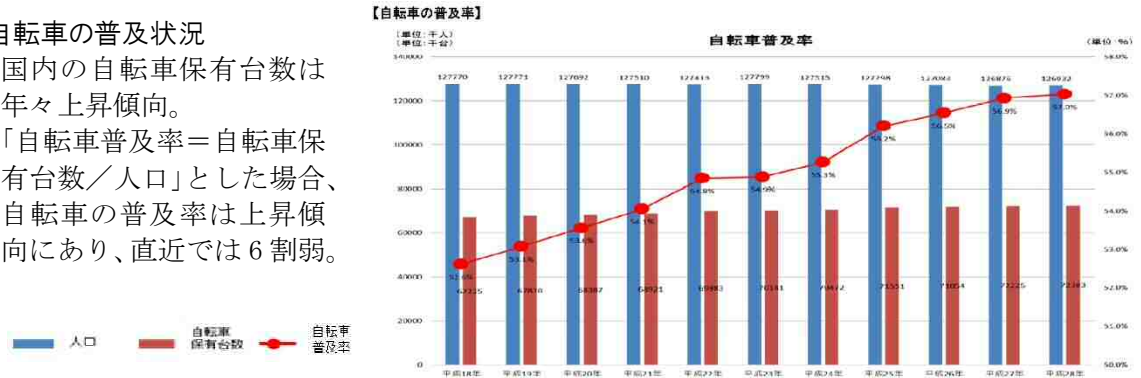
参考資料

| | | |
|------|------------------------|-----|
| 参考1 | 自転車をとりにく現状と課題 | 71 |
| 参考2 | 教育施設の状況 | 72 |
| 参考3 | 主要道路の道路特性データ | 73 |
| 参考4 | 国道 251 号以外の主要道路の状況 | 74 |
| 参考5 | 公共交通(路線バス)の状況 | 76 |
| 参考6 | 自転車関連の交通事故の発生状況 | 77 |
| 参考7 | 自転車利用実態・推進等に係るアンケート調査 | 78 |
| 参考8 | 自転車ネットワーク計画条件 | 82 |
| 参考9 | 自転車ネットワーク路線候補(選定要件①～⑥) | 83 |
| 参考10 | 九州の主なサイクリングコースの概要 | 89 |
| 参考11 | サイクリング環境整備基本方針(案) | 93 |
| 参考12 | 計画策定の経緯 | 100 |
| 参考13 | 計画策定の体制 | 101 |

参考1 自転車を取りまく現状と課題

■自転車の普及状況

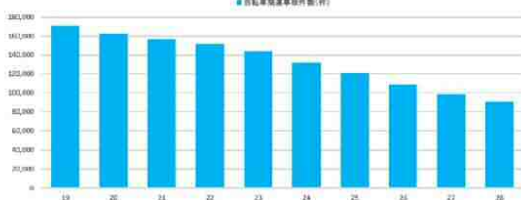
- 国内の自転車保有台数は年々上昇傾向。
- 「自転車普及率＝自転車保有台数／人口」とした場合、自転車の普及率は上昇傾向にあり、直近では6割弱。



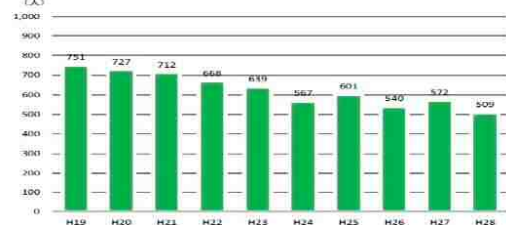
■自転車関連事故の発生状況と法令違反の状況

- 自転車関連事故発生件数及び自転車乗用中死者数は減少傾向。
- 自転車乗用中死者のうち約8割に何らかの法令違反があり、自転車利用者自身の法令違反が交通死亡事故の一因となっているものと考えられる。

【自転車関連事故発生件数と全交通事故に占める構成率の推移 (平成19～28年)】



【自転車乗用中死者数の推移 (平成19～28年)】



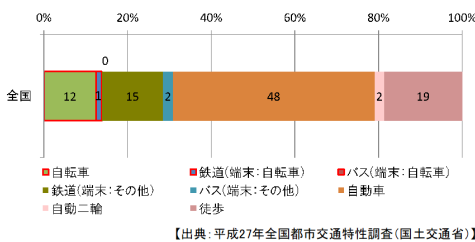
【自転車乗用中死者の法令違反の状況】



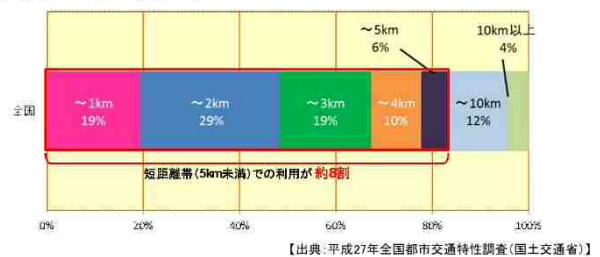
■自転車の利用状況

- 全国の自転車関連の交通手段分担率は約13%。
- 自転車の移動は、5 km 未満の短距離帯での利用が大半を占め、私事目的の移動が多い。

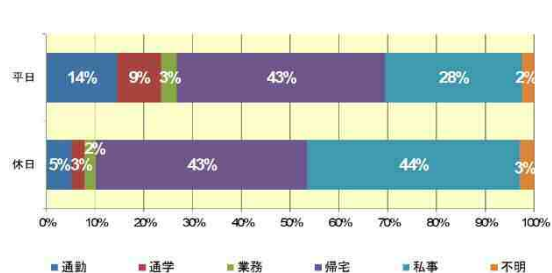
【交通手段分担率(全国・全目的)】



【自転車のトリップ長分布】



【自転車トリップの目的構成】



841

【出典：平成27年全国都市交通特性調査(国土交通省)】

資料：「第1回自転車の活用推進に向けた有識者会議」会議資料(H29.8.8)

参考2 教育施設の状況

■市内の教育施設と通学状況(交通手段)

| No. | 学校名 | 児童・生徒数 | 徒歩 | スクールバス | 自転車 | 自転車とバス | バイク |
|-------|---------|--------|-------|--------|-----|--------|-----|
| 1 | 加津佐小学校 | 159 | 125 | 34 | 0 | | |
| 2 | 野田小学校 | 65 | 65 | 0 | 0 | | |
| 3 | 口之津小学校 | 202 | 136 | 66 | 0 | | |
| 4 | 南有馬小学校 | 205 | 93 | 112 | 0 | | |
| 5 | 有馬小学校 | 167 | 82 | 85 | 0 | | |
| 6 | 西有家小学校 | 392 | 249 | 143 | 0 | | |
| 7 | 有家小学校 | 226 | 226 | 0 | 0 | | |
| 8 | 蒲河小学校 | 29 | 29 | 0 | 0 | | |
| 9 | 新切小学校 | 51 | 51 | 0 | 0 | | |
| 10 | 堂崎小学校 | 88 | 61 | 27 | 0 | | |
| 11 | 布津小学校 | 161 | 100 | 61 | 0 | | |
| 12 | 飯野小学校 | 49 | 49 | 0 | 0 | | |
| 13 | 深江小学校 | 156 | 156 | 0 | 0 | | |
| | 〃 馬場分校 | 24 | 24 | 0 | 0 | | |
| | 〃 諏訪分校 | 6 | 6 | 0 | 0 | | |
| 14 | 小林小学校 | 86 | 86 | 0 | 0 | | |
| 15 | 大野木場小学校 | 121 | 121 | 0 | 0 | | |
| 小学校 計 | | 2,187 | 1,659 | 528 | 0 | | |
| 16 | 加津佐中学校 | 137 | 84 | 0 | 53 | | |
| 17 | 口之津中学校 | 113 | 83 | 0 | 30 | | |
| 18 | 南有馬中学校 | 106 | 51 | 0 | 55 | | |
| 19 | 北有馬中学校 | 88 | 46 | 0 | 42 | | |
| 20 | 西有家中学校 | 187 | 149 | 0 | 38 | | |
| 21 | 有家中学校 | 223 | 194 | 0 | 29 | | |
| 22 | 布津中学校 | 100 | 36 | 0 | 64 | | |
| 23 | 深江中学校 | 227 | 195 | 0 | 32 | | |
| 中学生 計 | | 1,181 | 838 | 0 | 343 | | |
| 24 | 口加高校 | 249 | | | 88 | 9 | 6 |
| 25 | 翔南高校 | 178 | | | 24 | | |
| 高校生 計 | | 427 | 0 | 0 | 112 | 9 | 6 |

(平成 29 年 5 月現在)

参考3 主要道路の道路特性データ

■ 国道 251 号の道路特性データ

| | 区間 延長 (km) | 標準幅員構成 (m) | | | | 歩道等の整備状況 (%) | | | | (m) |
|-----------------------|------------------|------------|-----------|--------------|--------------|--------------|------------|-------------|--------------|-----|
| | | 道路部 幅員 | 車道部 幅員 | 歩道幅員 (上り) | 歩道幅員 (下り) | 歩道 設置率 | 自歩道 設置率 | 両側歩道 設置率 | 両側自歩 道設置率 | |
| ① 雲仙市境～加津佐停車場山口線 | 4.6 | 7.5 | 7.5 | 0.0 | 0.0 | 15.2 | 13.0 | 0.0 | 0.0 | 2.0 |
| ② 加津佐停車場山口線～一般国道389号 | 4.5 | 9.3 | 7.3 | 2.0 | 0.0 | 91.1 | 73.3 | 13.3 | 2.2 | 3.0 |
| ③ 一般国道389号～山口南有馬線 | 7.0 | 11.5 | 7.5 | 2.0 | 2.0 | 65.1 | 42.2 | 3.7 | 0.0 | 2.0 |
| ④ 山口南有馬線～(主)小浜北有馬線 | 3.9 | 11.5 | 7.5 | 2.0 | 2.0 | 65.1 | 42.2 | 3.7 | 0.0 | 2.0 |
| ⑤ (主)小浜北有馬線～(主)雲仙西有家線 | 2.6 | 12.0 | 7.5 | 2.5 | 2.0 | 64.4 | 26.7 | 15.6 | 8.9 | 1.5 |
| ⑥ (主)雲仙西有家線～雲仙有家線 | 1.9 | 12.0 | 7.5 | 2.5 | 2.0 | 64.4 | 26.7 | 15.6 | 8.9 | 1.5 |
| ⑦ 雲仙有家線～雲仙深江線 | 9.2 | 11.5 | 7.5 | 2.0 | 2.0 | 61.9 | 42.9 | 3.8 | 1.0 | 2.0 |
| ⑧ 雲仙深江線～島原深江道路 | 1.3 | 11.5 | 7.5 | 2.0 | 2.0 | 61.9 | 42.9 | 3.8 | 1.0 | 2.0 |
| ⑨ 島原深江道路～島原市境 | 2.4 | 9.0 | 7.5 | 0.0 | 1.5 | 75.0 | 12.5 | 8.3 | 8.3 | 1.5 |
| | 37.4 | | | | | | | | | |

■ 国道 251 号以外の主要道路の道路特性データ

| | 区間 延長 (km) | 標準幅員構成 (m) | | | | 歩道等の整備状況 (%) | | | | (m) | |
|-----------|-------------------|------------|-----------|--------------|--------------|--------------|------------|-------------|--------------|------|-----|
| | | 道路部 幅員 | 車道部 幅員 | 歩道幅員 (上り) | 歩道幅員 (下り) | 歩道 設置率 | 自歩道 設置率 | 両側歩道 設置率 | 両側自歩 道設置率 | | |
| 加津佐停車場山口線 | 国道251号～国道389号 | 3.0 | 9.5 | 6.5 | 1.5 | 1.5 | 100.0 | 3.3 | 63.3 | 0.0 | 1.5 |
| 一般国道389号 | (主)小浜北有馬線～井手の上 | 1.5 | 6.5 | 6.5 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 井手の上～割石原 | 0.4 | 6.5 | 6.5 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 割石原～加津佐停車場山口線 | 7.4 | 8.0 | 6.5 | 1.5 | 0.0 | 58.1 | 4.1 | 0.0 | 0.0 | 1.5 |
| | 加津佐停車場山口線～山口南有馬線 | 0.1 | 6.5 | 6.5 | 0.0 | 0.0 | 24.2 | 24.2 | 0.0 | 0.0 | 2.5 |
| | 山口南有馬線～国道251号 | 3.2 | 6.5 | 6.5 | 0.0 | 0.0 | 24.2 | 24.2 | 0.0 | 0.0 | 2.5 |
| 山口南有馬線 | 国道251号～山口南有馬線(新道) | 3.5 | 8.3 | 6.8 | 0.0 | 1.5 | 55.2 | 3.4 | 0.0 | 0.0 | 1.5 |
| | 山口南有馬線(新道)～国道389号 | 5.2 | 8.3 | 6.8 | 0.0 | 1.5 | 55.2 | 3.4 | 0.0 | 0.0 | 1.5 |
| (主)小浜北有馬線 | 国道389号～矢次南有馬線 | 6.7 | 10.0 | 7.5 | 0.0 | 2.5 | 56.8 | 51.1 | 13.6 | 13.6 | 2.5 |
| | 矢次南有馬線～国道251号 | 2.1 | 10.0 | 7.5 | 0.0 | 2.5 | 56.8 | 51.1 | 13.6 | 13.6 | 2.5 |
| (主)雲仙西有家線 | 国道389号～矢次南有馬線 | 0.6 | 6.5 | 6.5 | 0.0 | 0.0 | 38.8 | 36.3 | 12.5 | 11.3 | 2.5 |
| | 矢次南有馬線～国道251号 | 7.4 | 6.5 | 6.5 | 0.0 | 0.0 | 38.8 | 36.3 | 12.5 | 11.3 | 2.5 |
| 雲仙有家線 | 国道57号～国道251号 | 8.3 | 7.0 | 7.0 | 0.0 | 0.0 | 15.7 | 4.8 | 4.8 | 4.8 | 0.9 |
| 雲仙深江線 | 国道57号～国道251号 | 3.6 | 8.8 | 6.8 | 0.0 | 2.0 | 30.6 | 30.6 | 0.0 | 0.0 | 2.0 |
| 島原深江道路 | 国道251号～島原市境 | 2.5 | 10.5 | 10.5 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| 一般国道57号 | 島原市境～深江町戊 | 1.3 | 12.0 | 7.0 | 3.0 | 2.0 | 89.7 | 6.9 | 41.4 | 0.0 | 2.0 |
| | 深江町戊～雲仙深江線 | 1.6 | 12.0 | 7.0 | 3.0 | 2.0 | 89.7 | 6.9 | 41.4 | 0.0 | 2.0 |
| | 雲仙深江線～雲仙有家線 | 5.1 | 7.5 | 7.5 | 0.0 | 0.0 | 17.8 | 0.0 | 1.1 | 0.0 | 1.5 |
| | 雲仙有家線～雲仙市境 | 3.9 | 7.5 | 7.5 | 0.0 | 0.0 | 17.8 | 0.0 | 1.1 | 0.0 | 1.5 |

(国道 251 号の区間番号)

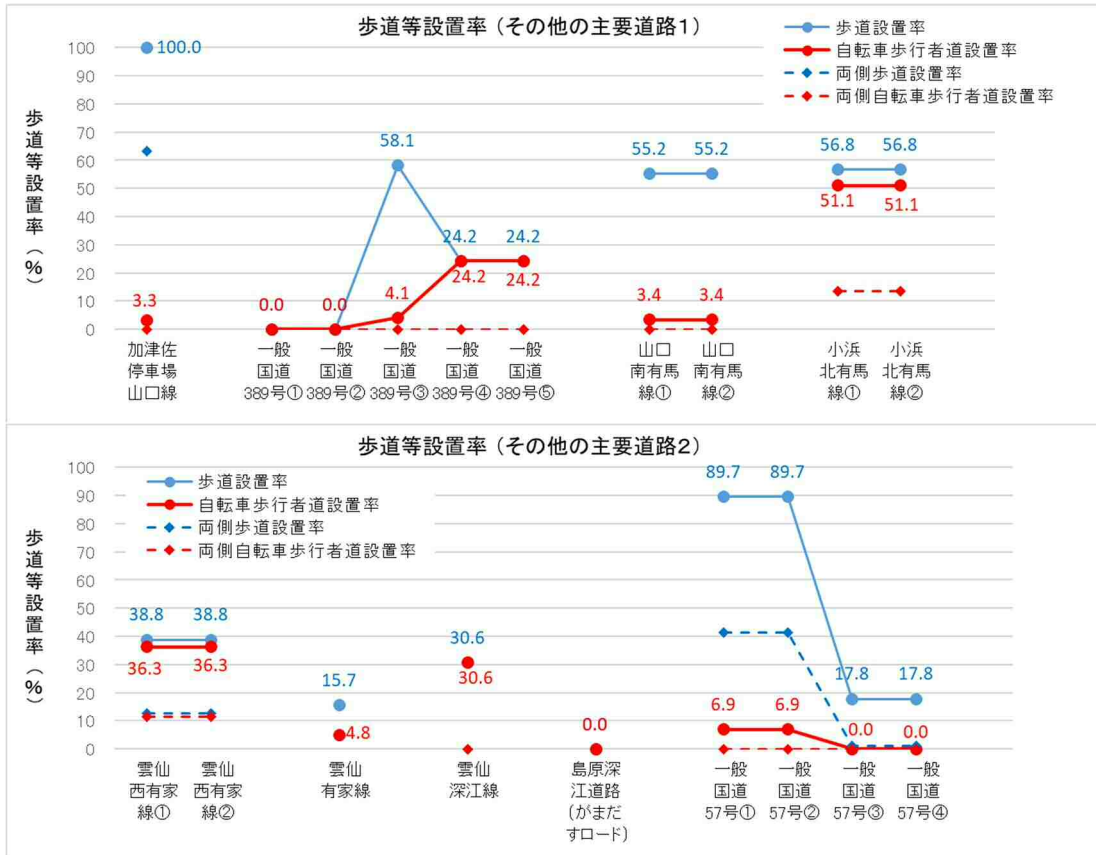


(その他の主要道路の路線名称)

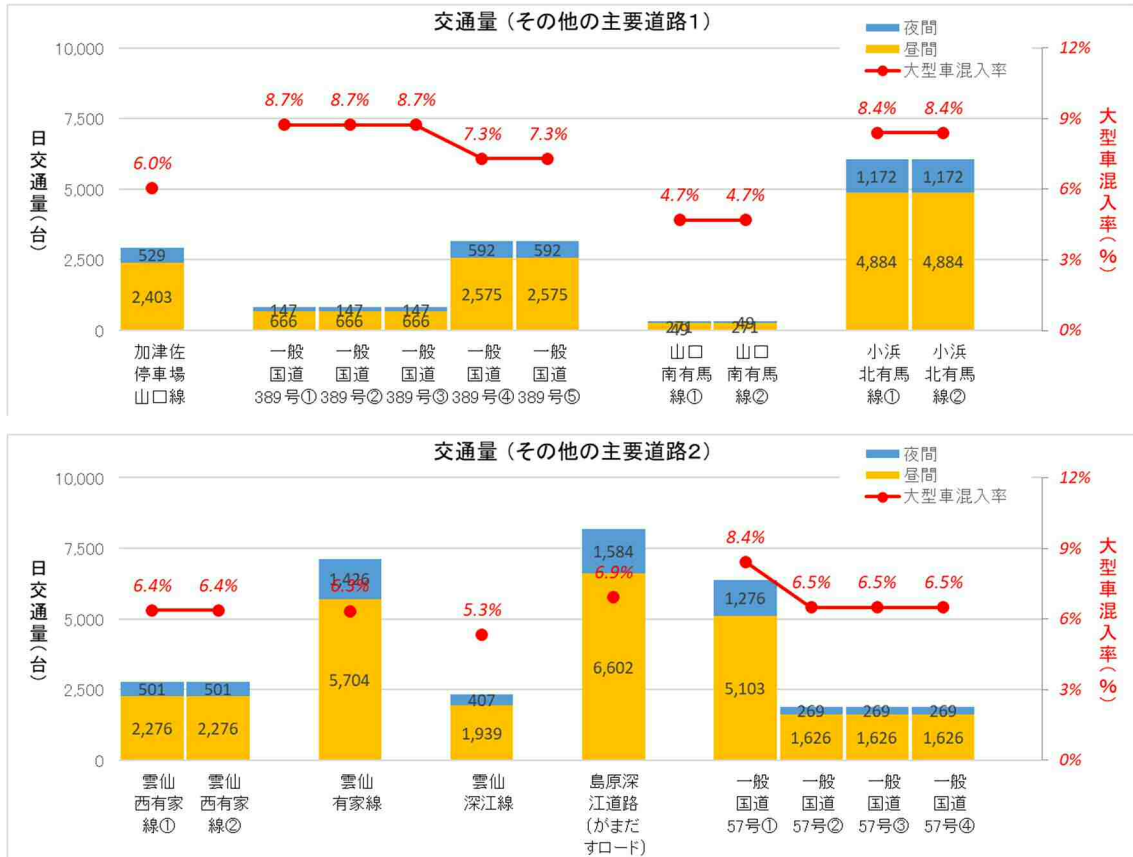


参考4 国道 251 号以外の主要道路の状況

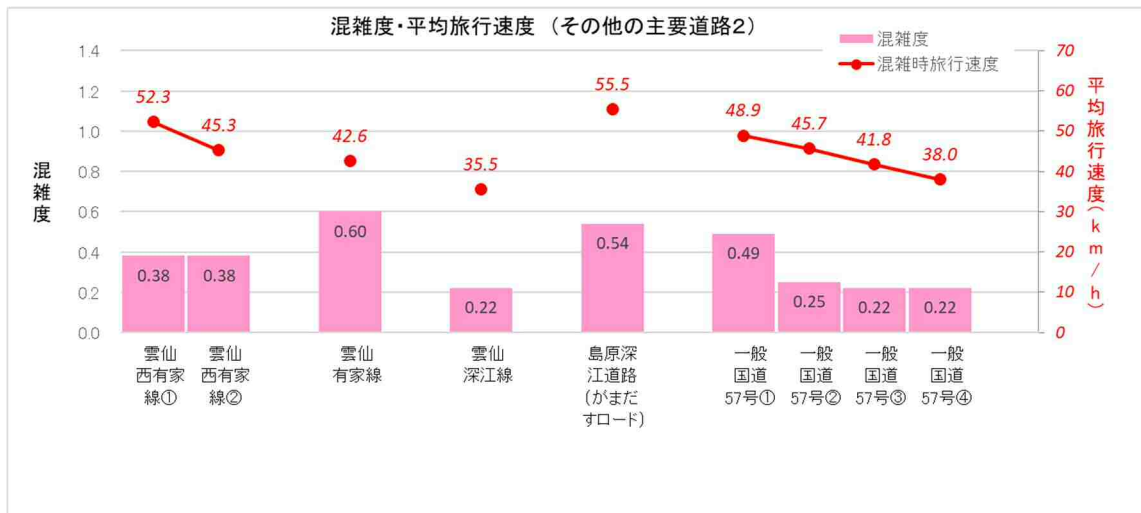
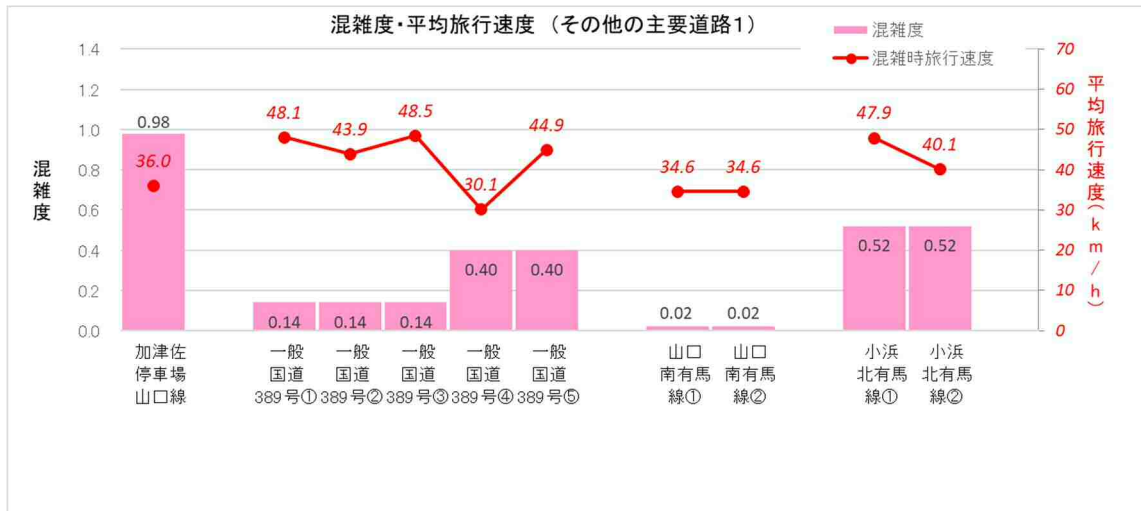
■歩道等の整備状況



■交通量



■混雑度



（用語の定義）※参考3の道路特性データ

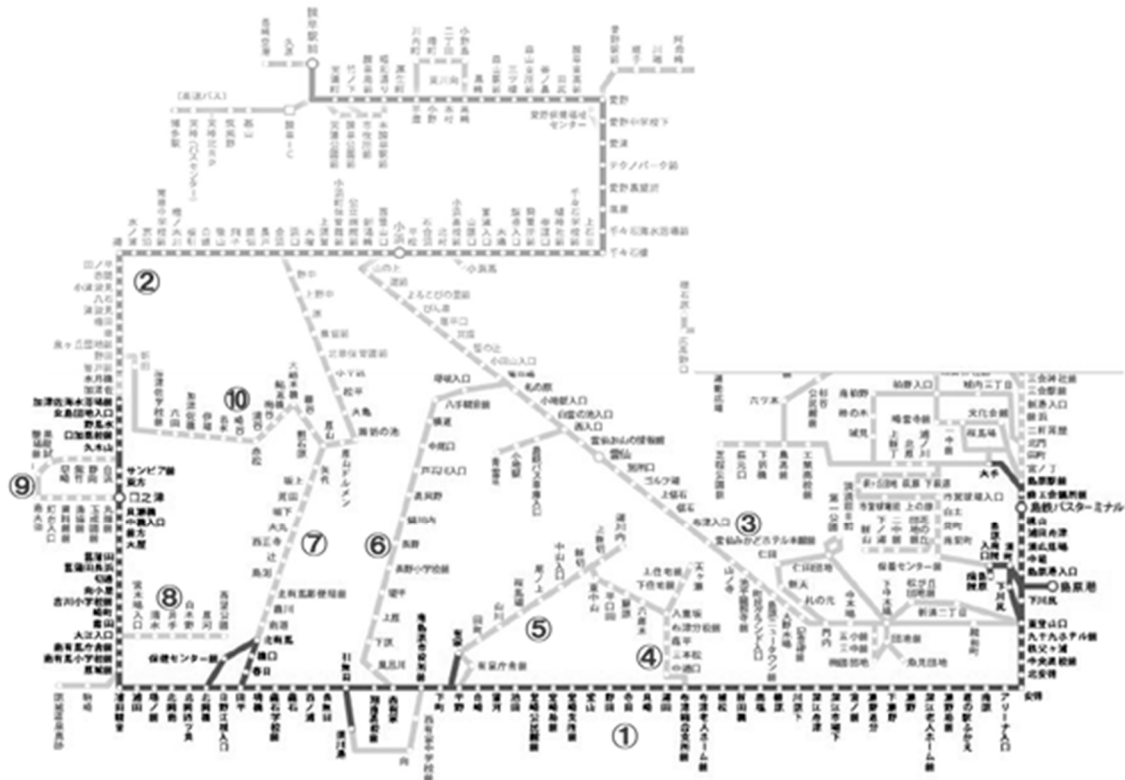
- ・道路部幅員： 車道、中央帯、路肩、植樹帯及び歩道等を合計した幅員。
- ・車道部幅員： 車線、停車帯、路肩及び中央帯の幅員を合計した幅員。
- ・歩道幅員： 道路構造令第2条第1号に定める歩道及び同第2条第3号に定める自転車歩行者道の幅員。
- ・歩道設置延長率： 道路構造令第2条第1号に定める歩道（同第2条第3号に定める自転車歩行者道を含む）が道路の片側または両側に設置されている区間の延長の割合。
- ・自転車歩行者道設置延長率： 道路構造令第2条第3号に定める自転車歩行者道が道路の片側または両側に設置されている区間の延長の割合。
- ・両側歩道設置延長率： 歩道（自転車歩行者道を含む）が道路の両側に設置されている区間の延長の割合。
- ・両側自転車歩行者道設置延長率： 自転車歩行者道が道路の両側に設置されている区間の延長の割合。

参考5 公共交通(路線バス)の状況

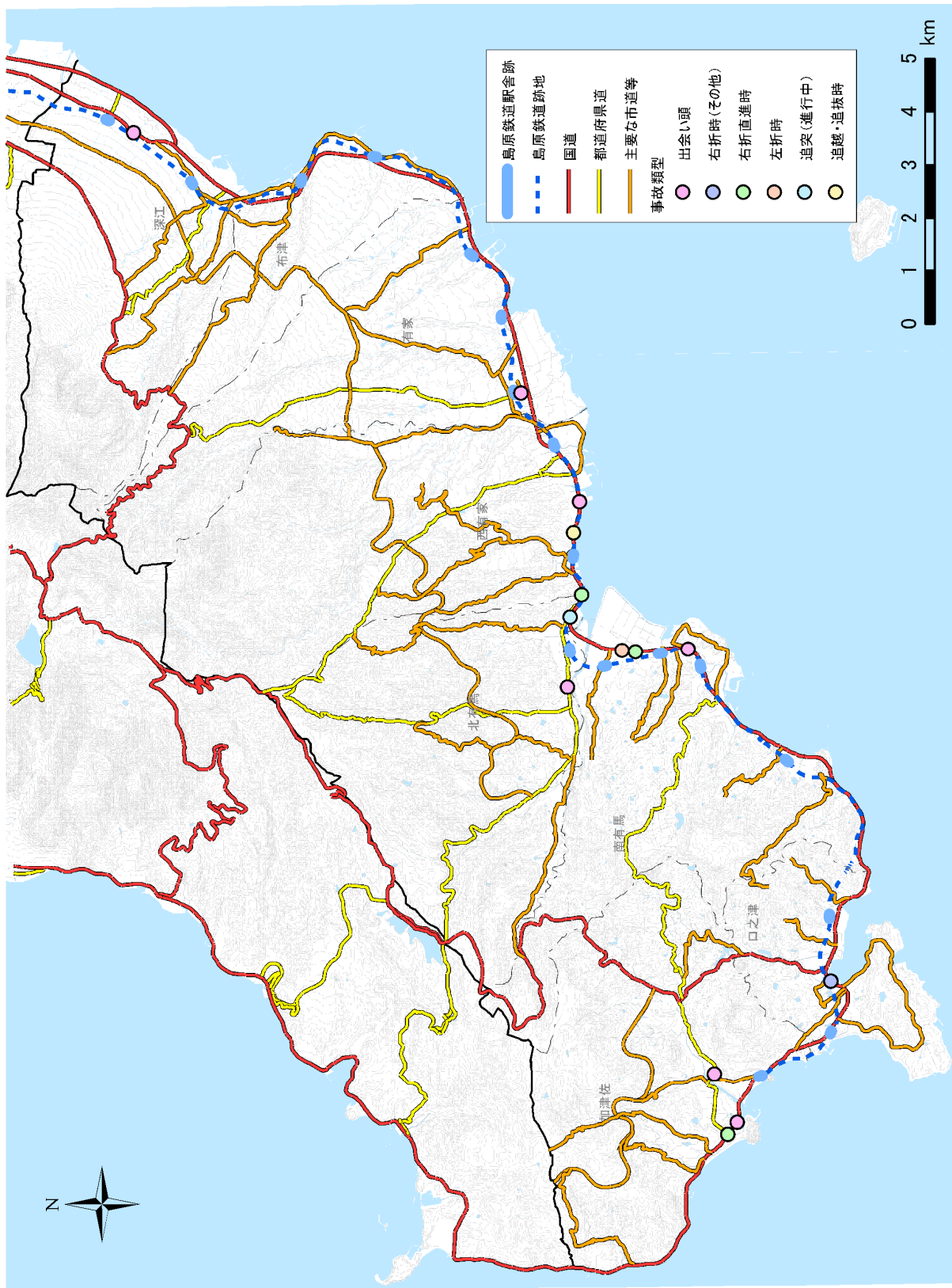
■ 国道 251 号及び周辺道路に関わるバス運行系統及び運行本数

| 運行系統 | 上下運行本数 (便/日) | 備考 |
|-----------------|-----------------|-----------------|
| ①加津佐海水浴場前-島原線 | 約 60 | 区間運転便・土日祝日運休便含む |
| ②口之津-小浜-諫早線 | 37 | 土日祝日運休便含む |
| ③島原-雲仙-諫早線 | 24 | 雲仙止め便を含む |
| ④島原-藤原-有家-須川港線 | 12 | 土日祝日運休便含む |
| ⑤白崎-有家-湯川内線 | 6 | |
| ⑥有家-雲仙線 | 6 | |
| ⑦有家-小浜-諫早線 | 14 | 区間運転便・土日祝日運休便含む |
| ⑧西望公園-原城温泉-口之津線 | 8 | |
| ⑨大屋-早崎循環線 | 7 | |
| ⑩口之津-加津佐-柳谷・原山線 | 8 | |

■ 国道 251 号及び周辺道路に関わるバスルート・バス停(第2章の図を再掲)



参考6 自転車関連の交通事故の発生状況



資料：県資料

参考7(1) 自転車利用実態・推進等に係るアンケート調査 [市民用調査票]

南島原市・自転車利用実態・推進等に係る市民アンケート調査

[アンケート調査へのご協力をお願いします]

市民のみならず、日頃から南島原市のまちづくりにご協力をいただき誠にありがとうございます。平成29年5月、「自転車活用推進法」が施行されました。この法律は、自転車の活用による環境負荷の低減、災害時の交通機能の維持、国民の健康増進などが狙え、新たな課題に対応するために定められたもので、同法に基づき、長崎県それぞれが自転車活用推進計画を策定し、自転車の活用について総合的かつ計画的な取組をはじめとしています。

本市におきましても、人、自転車、自動車それぞれの交通の安全を確保しながら、自転車の活用による市民の健康増進や交流機会づくり、来訪者の受入れ環境づくりなどの取組を進めていくため、国、県の自転車活用推進計画や本市の特性・課題などを考慮した上で、南島原市自転車活用推進計画を策定することとしています。

この調査は、自転車活用推進計画を策定する際の基礎資料とするために行うもので、市内にお住まいの18歳以上の方から1,500人を無作為抽出し、皆さまから自転車の利用状況や活用推進にあたってのご意見を伺うものです。

お平敷をおかけし誠に恐縮ですが、アンケート調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願いいたします。

なお、返送いただいた調査票は、南島原市個人情報保護条例により適切に管理するとともに、回答内容は統計的に処理しますので、個人の回答がそのまま公表されることはありません。

【問い合わせ先・連絡先】 ご不明な点や疑問な点がありましたら、下記までお問い合わせください。
 平成31年3月31日まで：南島原市役所 企画振興部 企画振興課 政策企画班
 TEL 0957-73-6631 FAX 0957-82-3086
 平成31年4月1日から：南島原市役所 総務部 財政課 政策班
 TEL 0957-73-6625 FAX 0957-82-3086

[アンケート調査票]

当てはまる選択肢の番号に○をつけてください。() 内には文字や数字を記入してください。

あなたご自身についてお聞します

問1 性別をお答えください。
 1. 男性 2. 女性

問2 年齢をお答えください。
 1. 19歳以下 2. 20～24歳 3. 25～29歳 4. 30～34歳 5. 35～39歳 6. 40～44歳 7. 45～49歳 8. 50～54歳 9. 55～59歳 10. 60～64歳 11. 65～69歳 12. 70～74歳 13. 75～79歳 14. 80歳以上

問3 職業をお答えください。
 1. 会社員・公務員・団体職員 2. 自営業 3. パート・アルバイト 4. 学生 5. 主婦・主夫 6. 無職 7. その他 ()

問4 お住まいはどちらですか。
 1. 加津佐 2. 山之津 3. 南有馬 4. 北有馬 5. 西有馬 6. 有家 7. 布津 8. 藤江

問5 市内における主な移動手段はどれですか。(○はひとつ)
 1. バス 2. 自動車(自分で運転) 3. 自動車(運転) 4. タクシー 5. バイク(原付含む) 6. 自転車 7. 徒歩 8. その他 ()

自転車の保有状況についてお聞します

問6 あなたのご家庭には自転車は何台ありますか。あなたのご家庭は何人家族ですか。(台数・人数を記入)
 あなたの家庭の自転車の台数 () 台 あなたの家族の人数 () 人家族

問7 あなたが最もよく使っている自転車の種類はどれですか。(○はひとつ)
 1. 軽便・シティサイクル(ママチャリ) 2. 折りたたみ自転車・小径車 3. クロスバイク 4. ロードバイク 5. マウンテンバイク 6. その他 () 7. 自転車を持っていない

問7で選択した自転車(選択肢1～6)に電動アシストは付いていますか？(○はひとつ)
 1. 電動アシストあり 2. 電動アシストなし

自転車の利用実態についてお聞します

問8 自転車を利用する目的、その目的別の利用頻度、利用日、乗換の有無、移動距離をお答えください。

| 自転車の利用目的 | 利用頻度 | 利用日 | 乗換の有無 | 移動距離 |
|--|--|---|---|--|
| ↓番号に○をつけてください (○はいくつでも) ○をつけたものは、右側の利用頻度、利用日、乗換の有無のそれぞれを記入してください | 1. 週に5回以上 2. 週に3～4回 3. 週に1～2回 4. 月に1～3回 5. たまに利用する ↓番号記入(ひとつ) | 1. 平日 2. 休日・祝日 3. 定まっていない ↓番号記入(複数可) | 1. 自転車のみ利用 2. 自転車からバスに乗り換え 3. その他 () ↓番号記入(ひとつ) | ↓自転車を 利用する距離 (片道) を記入して ください ↓番号記入(ひとつ) |
| 1. 通学 | | | | km |
| 2. 通勤 | | | | km |
| 3. 買物 | | | | km |
| 4. 通院・通所 | | | | km |
| 5. 趣味・レジャー | | | | km |
| 6. 健康増進・体力づくり | | | | km |
| 7. その他 () | | | | km |
| 8. 自転車は利用しない | | | | km |

※移動時間から距離を換算する場合は、1kmあたり5分として計算してください
 ↓「8. 自転車は利用しない」を選択した方は、問16以降(裏面)へお進みください。

問9 最大でどれくらいの距離までなら自転車を利用しますか。(距離を記入)
 自転車を利用しようと思う距離の上限 片道 () km
 ※移動時間から距離を換算する場合は、1kmあたり5分として計算してください

問10 自転車を利用する理由をお答えください。(○はいくつでも)
 1. 手軽に使える、早く移動できる 2. ガソリン代やバス代がかからない 3. 健康のため、運動のため 4. 環境にやさしい 5. 渋滞がなくてストレスが少ない 6. 走っていて気持ちがいい、ストレス解消 7. かつこいい、おしゃべり 8. 公共交通機関では不便 9. その他 ()

(アンケートは裏面に続きます)

問 11 自転車で行く道路や経路を選ぶときの考え方（理由）をお答えください。（○はひとつ）

1. 自転車の交通量が多くても目的地まで最短で行ける道路（快適性・速達性を重視）
2. 少し遠回りでも自転車の交通量が少ない比較的安全な道路（安全性を重視）
3. 走っていて気持ちのよい快適な道路（快適性を重視）
4. その他（ ）

問 12 日常的に自転車を利用する道路で、歩道と車道が分かれている場合、どちらを走りますか。（○はひとつ）

1. どちらかという歩道を走る
2. どちらかという歩道を走る
3. どちらともいえない

「1. どちらかという歩道を走る」理由をお答えください。（○はいくつでも）

1. 車道が狭いから
2. 路上駐車が邪魔だから
3. 車道や路肩は走りにくいから
4. 自転車の運転が危ないから
5. 自転車専用の通行帯が無いから
6. 歩道を走るのが原則だから
7. 歩道のほうが走りやすいから
8. その他（ ）

問 13 自転車で走行中に交通事故にあった、又は交通事故に巻き込まれたことありますか。（○はひとつ）

1. 交通事故にあった
2. 交通事故に巻き込まれた（巻き込まれた）
3. ない

それらの交通事故、又は危険・ヒヤリ経験のうち、最も危険を感じた場所はどこですか。（○はひとつ）

1. 幹線道路同士の交差点
2. 幹線道路と脇道との交差点
3. 裏道（路地）の交差点
4. 歩道上（交差点以外）
5. 車道（交差点以外）
6. 駐輪場や駐車場の中または周辺
7. その他（ ）

（用語の意味）
 上記の回答にあたっては、幹線道路は「国道 251 号などの主要な道路」、脇道は「幹線道路と交差する道路」、裏道（路地）は「それ以外の生活道路」をイメージしてください。

その場所での交通事故の状況、又は危険・ヒヤリした状況はどのような状況でしたか。（○はひとつ）

1. 自動車との接触
2. バイクとの接触
3. 歩行者との接触
4. 自転車同士の接触
5. 看板や電柱などの物との接触
6. 白ら刺（股栗への乗り上げや雨天時の滑り等）
7. その他（ ）

上記について具体的な場所があれば、記入してください。（例：国道〇〇号の〇〇交差点、△△川付近 等）

〔 〕

自転車利用環境に関する満足度についてお聞きます

問 14 市内における自転車の走行環境について、どの程度満足していますか。（○はひとつ）

1. 満足
2. やや満足
3. どちらともいえない
4. やや不満足
5. 不満足

どのような点が不満ですか。（○は二つまで）

1. 段差や凹凸がある走りづらい
2. 走るスペースがなくて危険
3. 路上駐車が多い
4. 電柱や看板などの障害物が多い
5. どこを走ればよいかわかりにくい
6. その他（ ）

今後どのようなルートを中心に整備してほしい（整備してほしい）と思いますか。（○は二つまで）

1. 学校までのルート
2. 職場までのルート
3. 商業施設までのルート
4. 病院や福祉施設までのルート
5. 市役所や図書館、公民館などの公共施設までのルート
6. バス停など交通施設までのルート
7. その他（ ）

問 15 市内における自転車駐輪場の環境（数、スペース等）について、どの程度満足していますか。（○はひとつ）

1. 満足
2. やや満足
3. どちらともいえない
4. やや不満足
5. 不満足

どのような点が不満ですか。（○は二つまで）

1. 移動先に駐輪場がない
2. 駐輪場のスペースが足りない
3. 駐輪場への出し入れがしにくい
4. 駐輪場が暗い、汚い
5. 駐輪場に屋根がない
6. その他（ ）

自転車に関する交通ルールについてお聞きます

問 16 自転車の利用者は交通ルールを守っていると思いますか。（○はひとつ）

1. 思う
2. やや思う
3. どちらともいえない
4. あまり思わない
5. まったく思わない

問 17 自転車の利用者に必ず守ってほしい交通ルールはどれですか。（○はいくつでも）

1. 原則、車道を通行
2. 車道の左側を通行
3. 歩道は歩行者優先なので、歩道の車道寄りを通行
4. 飲酒運転をしない
5. 二人乗りや並列走行をしない
6. 夜間はライトを点灯する
7. 交差点では信号を守る、一時停止や安全確認をする
8. 運転しながらスマートフォンなどを操作しない
9. イヤホンで音楽を聴きながら運転しない
10. 傘を差して運転をしない
11. 駐輪場以外に駐輪しない
12. その他（ ）

問 18 自転車の利用者のために、自動車のドライバーに守ってほしいルールやマナーはどれですか。（○はいくつでも）

1. 路上駐車をしない
2. 自転車を追い越す際の減速・徐行
3. 自転車を追い越す際の余裕の確保
4. 交差点での一時停止
5. 自転車への気配り
6. その他（ ）

自転車利用推進のあり方についてお聞きます

問 19 南島原市で自転車の利用を推進したがけがよいと思いますか。（○はひとつ）

1. 思う
2. 思わない
3. どちらともいえない
4. わからぬ

問 20 今後、どのような取り組みが、自転車の利用を促進されると思いますか。（○はいくつでも）

1. 自転車利用ルールの周知徹底
2. 自転車に関する情報の発信
3. 市民・事業者・行政が一体となった自転車利用促進
4. 自転車のイメージ向上
5. 自転車を活用したイベントの開催
6. 自転車修理・点検サービスの確立
7. 放置自転車対策（自転車放置禁止区域の設定等）
8. バス停周辺の駐輪場整備
9. 図書館や公民館などの公共施設への駐輪場整備
10. 商業施設・飲食施設への駐輪場整備
11. 道路への自転車走行レーン等の整備
12. 島原鉄道跡地を活用した自転車道の整備
13. 自転車で快適に市内を回ることができるとなる仕組み
14. レンタサイクルの導入
15. バス等への自転車持ち込み
16. サイクリングマップづくり
17. その他（ ）

問 21 上記の問 20 の取組のうち、あなた自身が参加、協力できるものはありますか。（○はいくつでも）

- 1.
- 2.
- 3.
- 4.
- 5.
- 6.
- 7.
- 8.
- 9.
- 10.
- 11.
- 12.
- 13.
- 14.
- 15.
- 16.
- 17.

問 22 南島原市の自転車活用推進について自由にご意見をお聞かせください。

〔 〕

アンケートの設問は以上です。ご協力ありがとうございました。
 同封の返信用封筒に入れて、4月12日(金)までに投函してください（切手は不要です）。

参考7(2) 自転車利用実態・推進等に係るアンケート調査 [中・高校生用調査票]

南高原市 自転車利用実態・推進等に係るアンケート調査

[アンケート調査へのご協力のお願い]

自転車の活用によるCO₂排出削減や災害時の交通機能の維持、国民の健康増進など我が国が抱える新たな課題に対応するため、平成29年5月に「自転車活用推進法」という法律ができました。この法律に基づき、国や長崎県ではそれぞれ自転車活用推進計画をつくり、自転車の特長を活かした様々な取組をはじめられています。

南高原市では、人、自転車、自動車それぞれの交通の安全を確保しながら、自転車の活用による市民の健康増進や交流機会づくり、サイクリスト（自転車愛好者）が訪れたいくなるような環境づくりなどの取組を進めていくため、国、県の自転車活用推進計画や本市の特性・課題などを踏まえ、南高原市自転車活用推進計画をつくることとしています。

この調査は、自転車活用推進計画をつくるための基礎資料とするために行うものですので、ご協力をお願いいたします。

[アンケート調査票]

当てはまる選択肢の番号に○をつけてください。() 内には文字や数字を記入してください。






あなたご自身についてお聞きします

- 問1 学校名をお答え下さい。
 1. 中学生 () 中学校 2. 高校生 () 高等学校
- 問2 性別をお答えください。
 1. 男性 2. 女性
- 問3 お住まいはどちらですか。
 1. 阿津佐 2. 川之津 3. 南有馬 4. 北有馬 5. 西有家 6. 有家 7. 右津 8. 深江 9. 市外
- 問4 市内での主な移動手段はどれですか。(○はひとつ)
 1. バス 2. 自動車(送迎) 3. タクシー 4. バイク(原付含む) 5. 自転車 6. 徒歩
 7. その他 ()

自転車の保有状況についてお聞きします

- 問5 あなたのご家庭には自転車がありますか。あなたのご家庭は何人家族ですか。(台数・人数を記入)
 あなたの家庭の自転車の台数 () 台 あなたの家族の人数 () 人 家族

問6 あなたが最もよく使っている自転車の種類はどれですか。(○はひとつ)

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 1. 一般中・シニアサイクル | 2. 折りたたみ自転車・小径車 | 3. クロスバイク | 4. ロードバイク | 5. マウンテンバイク |
|  |  |  |  |  |
| 6. その他 () 7. 自転車を持っていない | | | | |

問6で選択した自転車(選択肢1~6)に電動アシストは付いていますか? (○はひとつ)

1. 電動アシストあり
 2. 電動アシストなし

自転車の利用の実態についてお聞きします

問7 自転車を利用する目的、その目的別の利用状況、利用する日、乗換の有無、移動距離をお答えください。

| 自転車の利用目的 | 利用状況 | 利用する日 | 乗換の有無 | 移動距離 |
|--|---|---------------------------------|---|--|
| ↓番号に○をつけてください (○はいくつでも) ○をつけたものは、右欄の利用状況、利用する日、乗換の有無のそれぞれ当てはまる番号を記入して下さい | 1. 週に5回以上 2. 週に3~4回 3. 週に1~2回 4. 月に1~3回 5. たまに利用する 番号記入(ひとつ)、番号記入(複数可) | 1. 平日 2. 休日・祝日 3. 定まっていない | 1. 自転車のみの利用 2. 自転車からバスに乗り換え 3. その他 () ↓番号記入(ひとつ) | ↓自転車を 利用する距離 (片道) を記入して ください km |
| 1. 通学(親送含む) | → | → | → | km |
| 2. 買物 | → | → | → | km |
| 3. 通院 | → | → | → | km |
| 4. 趣味・レジャー | → | → | → | km |
| 5. 健康増進・体力づくり | → | → | → | km |
| 6. その他 () | → | → | → | km |
| 7. 自転車は利用しない | ※移動時間から距離を換算する場合は、1kmあたり5分として計算してください | | | |

→ 問17. 自転車は利用しないを選んだ方は、問16(裏面)へお進みください。

問8 最大でどれくらいの距離までなら自転車を利用しますか。(距離を記入)

自転車を利用しようと思う距離の上限 片道 () km
 ※移動時間から距離を換算する場合は、1kmあたり5分として計算してください

問9 自転車を利用する理由をお答えください。(○はいくつでも)

1. 手帳に貼える、早く移動できる 2. ガソリン代やバス代がかからない 3. 健康のため、運動のため
 4. 環境にやさしい 5. 渋滞がなくストレスがない 6. 走っていて気持ちがいい、ストレス解消
 7. かっこいい、おしやり 8. 公共交通機関(バスや列車)では不便
 9. その他 ()

問10 自転車で行ける道路やルートを選ぶときの考え方(理由)をお答えください。(○はひとつ)

1. 自動車の交通量が多くても目的地まで最短で行ける道路(スピードや時間を重視)
 2. 少し遠回りでも自動車の交通量が少ない比較的安全な道路(安全性を重視)
 3. 走っていて気持ちのよい快適な道路(快適性を重視)
 4. その他 ()

問11 日常的に自転車で利用する道路で、歩道と車道が分かれている場合、どちらを走りますか。(○はひとつ)

1. どちらかというと歩道を走行する 2. どちらかというと車道を走行する 3. どちらともいえない
 → 「1. どちらかというと歩道を走行する理由をお答えください。(○はいくつでも)」
 1. 車道が狭いから 2. 路上駐車が邪魔だから 3. 車道や路肩は走りにくいから
 4. 自動車の運転が危ないから 5. 自転車専用の通行帯が無いから 6. 歩道を走るのが原則だから
 7. 歩道のほうが走りやすいから 8. その他 ()

(アンケートは裏面に続きます)

問 12 自転車で行中に交通事故にあった、または交通事故に合いそうになったことはありますか。(○はひとつ)

- 1. 交通事故にあった 2. 交通事故に合いそうになった(危なくてヒヤリとした) 3. ない

それらの交通事故、または危険・ヒヤリ経験のうち、最も危険と感じた場所はどこですか。(○はひとつ)

- 1. 幹線道路同士の交差点 2. 幹線道路と脇道との交差点 3. 裏道(路地)の交差点
4. 歩道上(交差点以外) 5. 車道(交差点以外) 6. 駐輪場や駐車場の中または周辺
7. その他()

(用語の意味)

幹線道路は“国道251号などの2車線の道路”、脇道は“幹線道路と交差する道路”、裏道(路地)は“それ以外の生活道路”をイメージしてください。

それらの場所での交通事故の状況、または危険・ヒヤリとした状況はどのようなことでしたか。(○はひとつ)

- 1. 自動車との接触 2. バイクとの接触 3. 歩行者との接触
4. 自転車同士の接触 5. 看板や電柱などの物との接触
6. 自ら転んだ(段差への乗り上げや雨天時の滑りなど) 7. その他()

上記について具体的な場所があれば、記入してください。(例：国道○号の□□交差点、△△バス停付近等)

問 13 通学時に自転車で国道251号を利用していますか。(○はひとつ)

- 1. 利用している 2. 利用したいが、あえて利用していない 3. 利用する必要がない

国道251号にどのようなイメージを持っていますか。(○はいくつでも)

- (歩道について)
1. 歩道が狭い 2. 歩道が急に狭くなる、途切れる 3. 歩道は標識や電柱などの障害物が多い
4. 段差や凹凸が多い 5. 歩道が片側しかない 6. 歩行者が多い
(車道について)
7. 車道が狭い 8. 路上駐車が多い 9. 自動車の交通量が多い 10. バスやトラックなどの大型車が多い
11. 自動車のスピードが速い 12. 自動車ドライバーのマナーが悪い
(その他について)
13. 道沿いの雑草や樹木からの自動車の出入りが多い 14. 交差点の見通しが悪い
15. 車道を横断できる所が少ない 16. 上り坂が急だ 17. 下り坂が急だ
18. その他()

鳥原鉄道跡地を自転車道として整備した場合、通学ルートとして利用したいと思いますか。(○はひとつ)

- 1. 思う 2. やや思う 3. どちらとも言いえない 4. あまり思わない 5. 思わない

自転車の利用環境に関する満足度についてお聞きます

問 14 市内の自転車の走行環境について、どの程度満足していますか。(○はひとつ)

- 1. 満足 2. やや満足 3. どちらとも言いえない 4. やや不満 5. 不満

どのような点が不満ですか。(○は二つまで)

- 1. 段差や凹凸があって走りづらい 2. 走るスペースがなく、危険
3. 路上駐車が多い 4. 電柱や看板などの障害物が多い
5. どこを見ればよいかわかりにくい 6. その他()

今後どのようなルートを中心に整備してほしい(整備してほしい)と思いますか。(○は二つまで)

- 1. 学校までのルート 2. 商業施設までのルート 3. 病院までのルート
4. 図書館・公民館などの公共施設までのルート 5. バス停など交通施設までのルート
6. その他()

問 15 市内の自転車駐輪場の数やスペースなどについて、どの程度満足していますか。(○はひとつ)

- 1. 満足 2. やや満足 3. どちらとも言いえない 4. やや不満 5. 不満

どのような点が不満ですか。(○は二つまで)

- 1. 移動先に駐輪場がない 2. 駐輪場のスペースが足りない 3. 駐輪場への出入れがしにくい
4. 駐輪場が暗い、汚い 5. 駐輪場に屋根がない 6. その他()

自転車に関する交通ルールについてお聞きます

問 16 自転車で乗る人は交通ルールを守っていると思いますか。(○はひとつ)

- 1. 思う 2. やや思う 3. どちらとも言いえない 4. あまり思わない 5. 思わない

問 17 自転車で乗る人が必ず守るべき交通ルールはどれですか。(○はいくつでも)

- 1. 原則、車道を通行 2. 車道の左側を通行 3. 歩道は歩行者優先なので、歩道の車道寄りを通行
4. 飲酒運転をしない 5. 二人乗りや並列走行をしない 6. 夜間はライトを点灯する
7. 交差点では信号を守る、一時停止や安全確認をする 8. 運転しながらスマートフォンなどを操作しない
9. イヤホンで音楽を聴きながら運転しない 10. 傘を差して運転をしない
11. 駐輪場以外に駐輪しない 12. その他()

問 18 自転車の利用者のために、自動車のドライバーに守ってほしいルールやマナーはどれですか。(○はいくつでも)

- 1. 路上駐車をしない 2. 自転車を追い越す際の減速や徐行 3. 自転車を追い越す際に安全な間隔をとる
4. 交差点での一旦停止 5. 自転車への気配り 6. その他()

自転車の利用推進の妨げ方についてお聞きます

問 19 南島原市で自転車の利用を推進したがけうかよいと思いますか。(○はひとつ)

- 1. 思う 2. 思わない 3. どちらとも言いえない 4. わからない

問 20 今後、どのようなことに取り組めば、自転車の利用は促進されると思いますか。(○はいくつでも)

- 1. 自転車利用ルールの周知徹底 2. 自転車に関する情報の発信
3. 市民・企業・公的機関が一体となった自転車利用促進 4. 自転車のイメージ向上
5. 自転車を活用したイベントの開催 6. 自転車修理・点検サービスの確立
7. 放置自転車対策(自転車放置禁止区域の設定等) 8. バス停周辺の駐輪場整備
9. 図書館や公民館などの公共施設への駐輪場整備 10. 商業施設・飲食施設への駐輪場整備
11. 道路への自転車走行レーン等の整備 12. 鳥原鉄道跡地を活用した自転車道の整備
13. 自転車で快適に市内を回ることができるとの仕組み 14. レンタサイクルの導入
15. バス等への自転車持ち込み 16. サイクリングマップづくり
17. その他()

問 21 上記の問20の取組のうち、あなた自身が参加、協力できるものはありますか。(○はいくつでも)

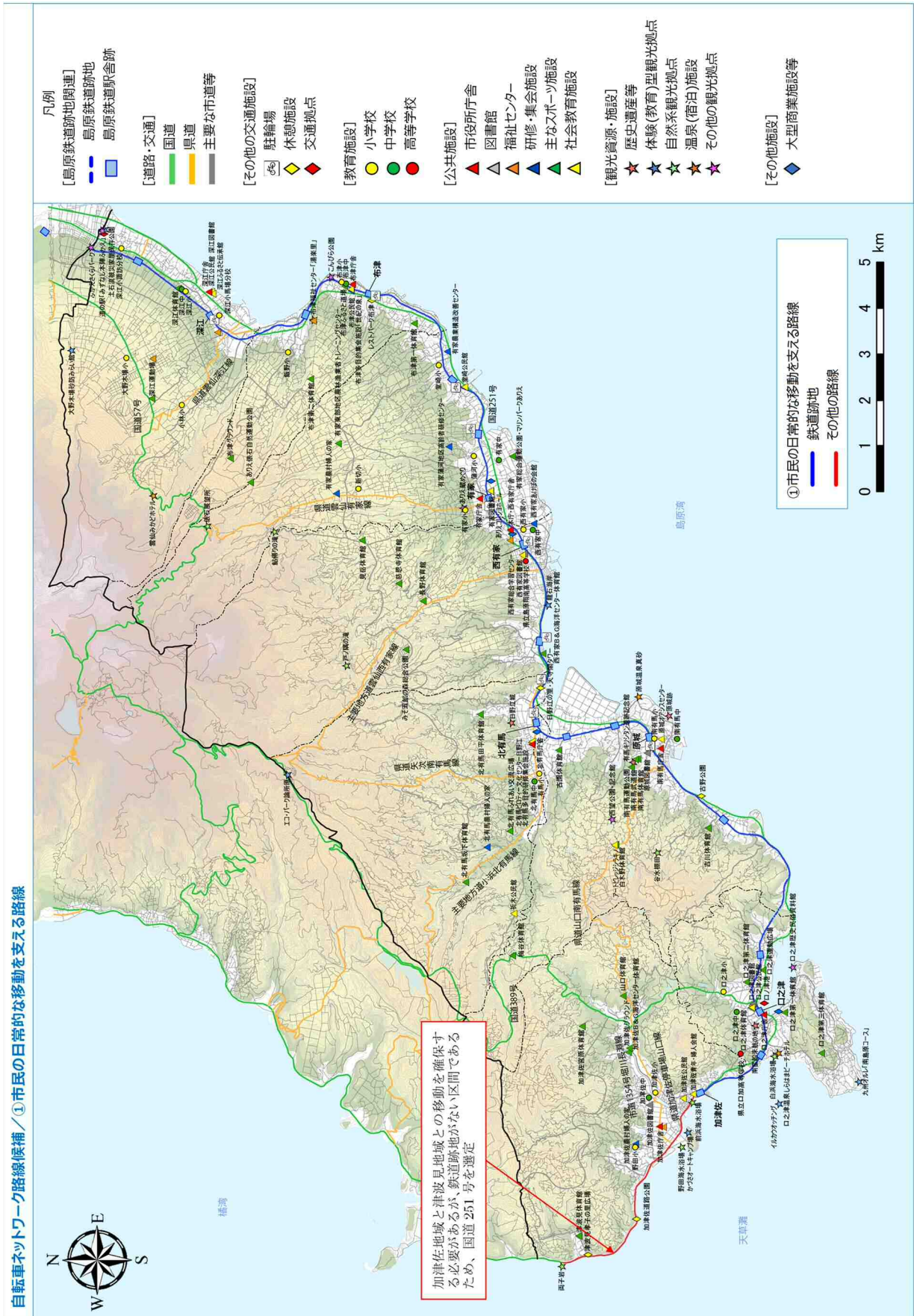
- 1. 2. 3. 4. 5. 6. 7. 8. 9. 10. 11. 12. 13. 14. 15. 16. 17.

問 22 南島原市の自転車活用推進について自由にご意見をお聞かせください。

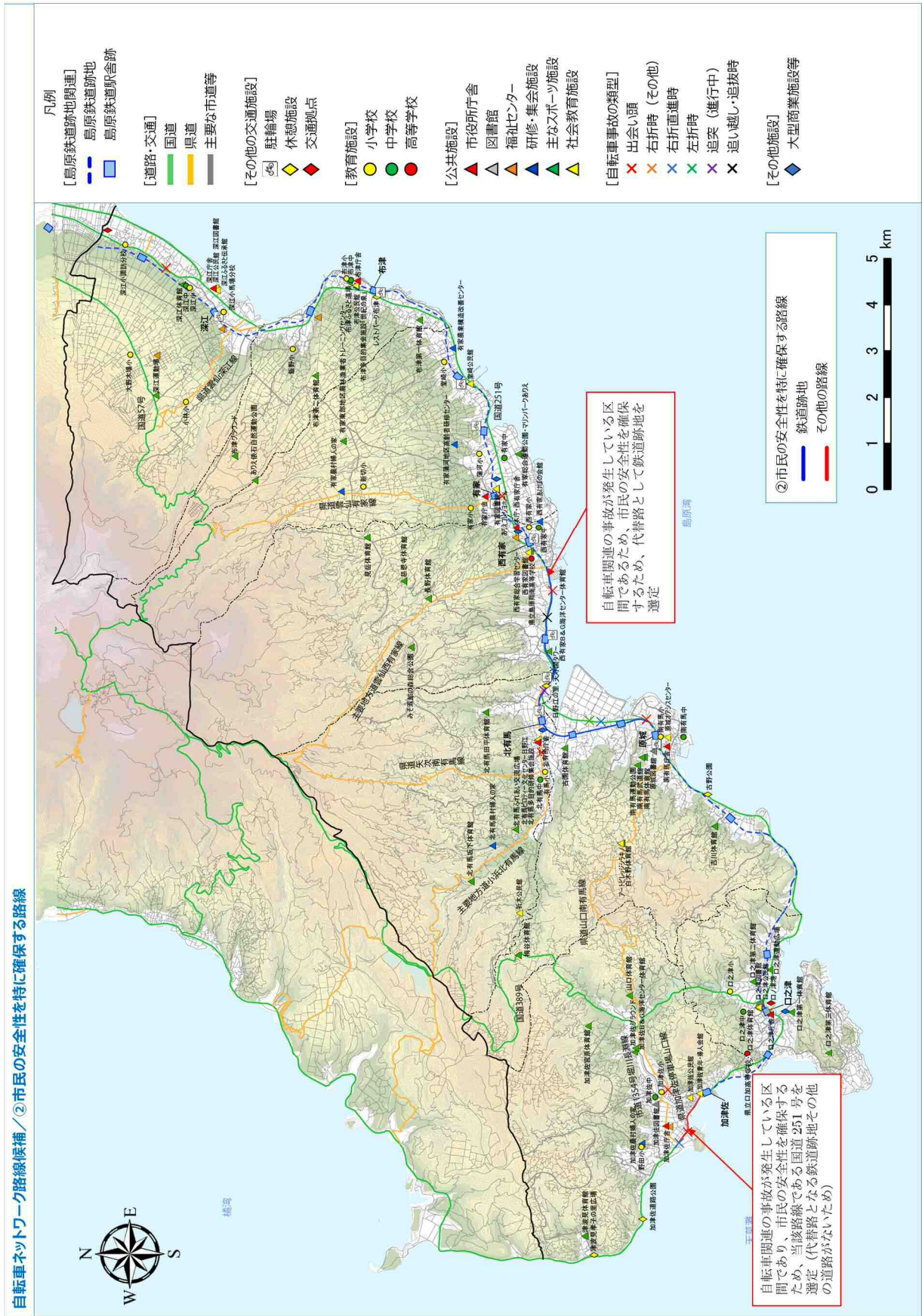
[]

アンケートの設問は以上です。ご協力ありがとうございました。

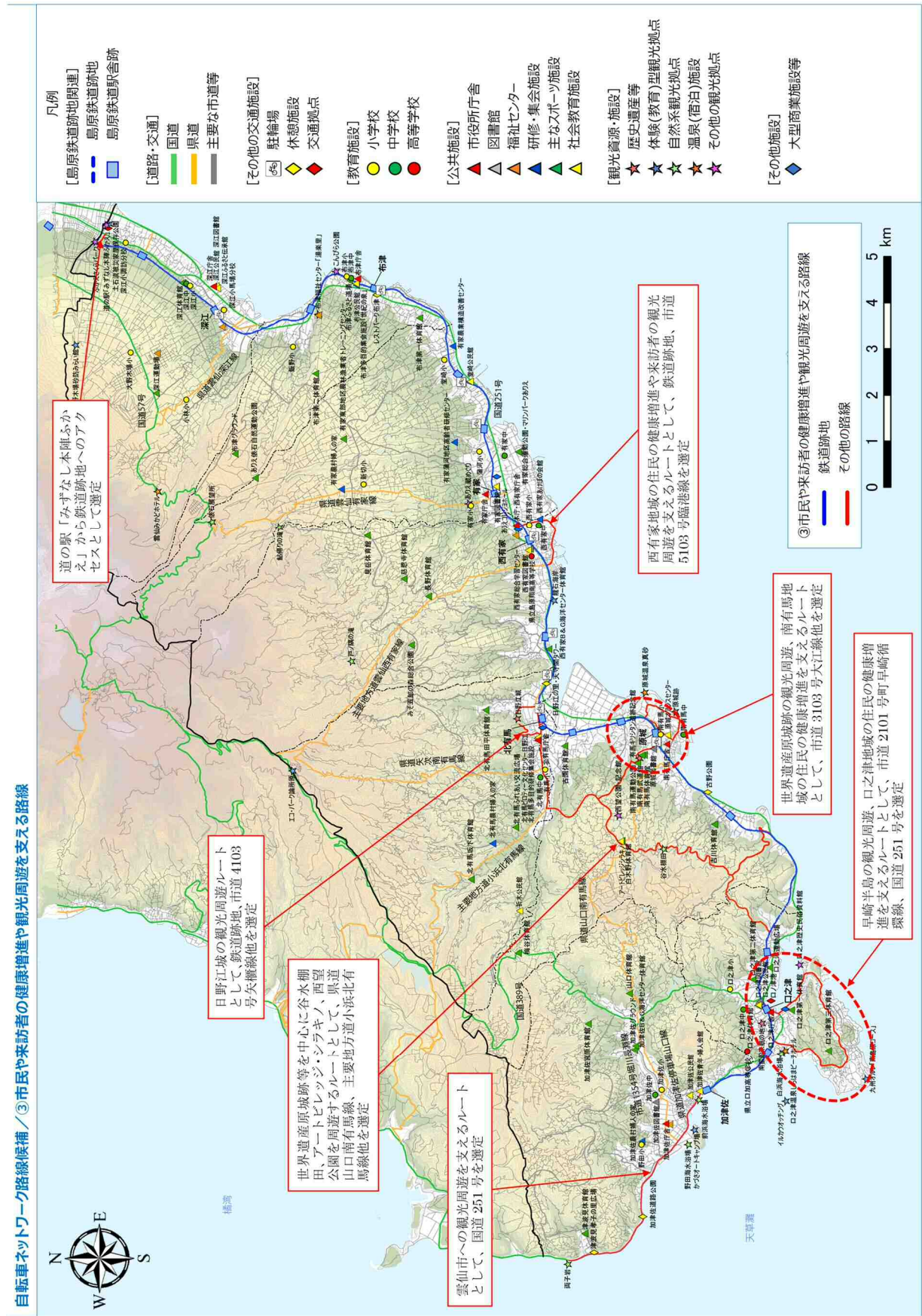
参考9(1) 自転車ネットワーク路線候補 [①市民の日常的な移動を支える路線]



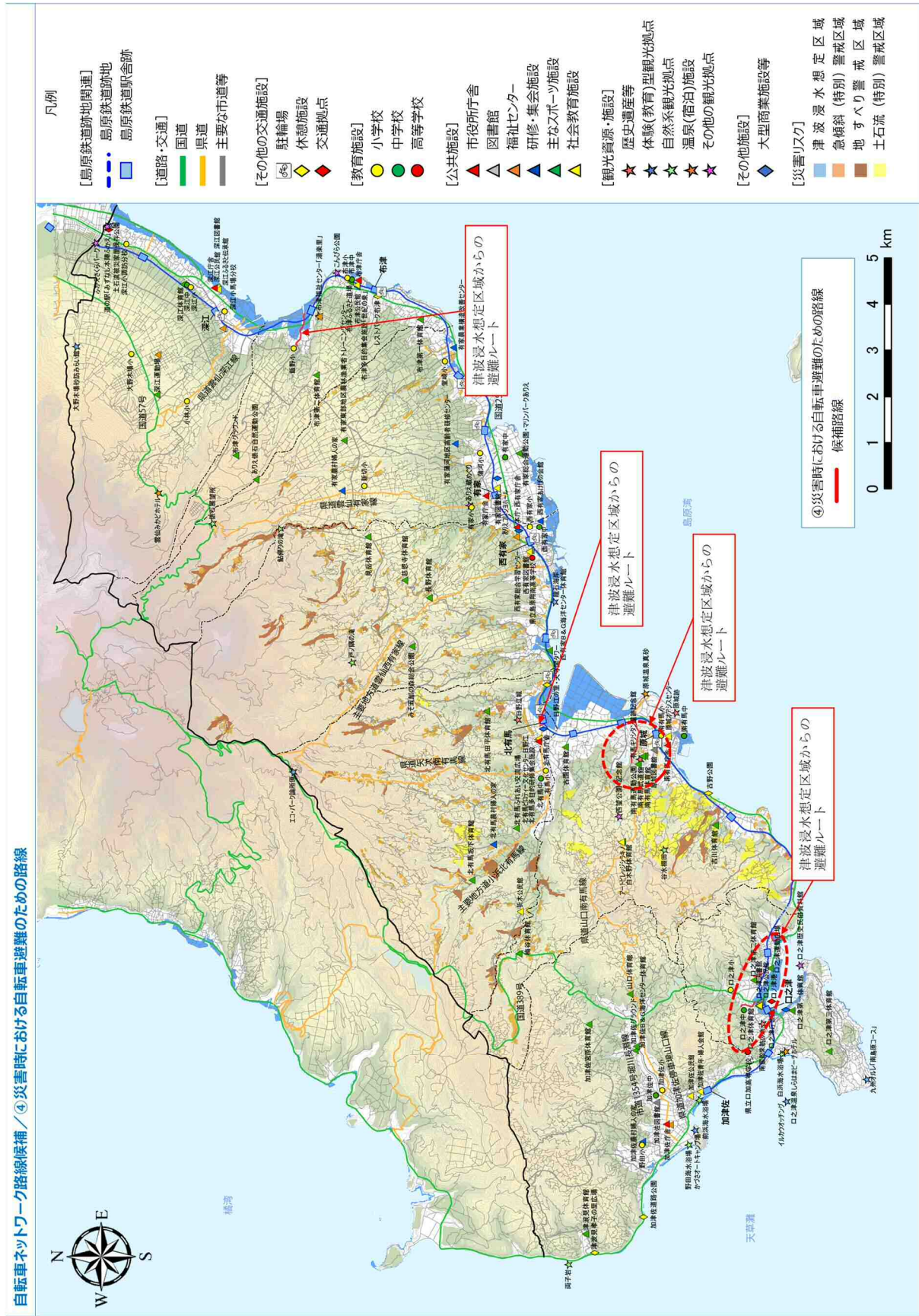
参考9(2) 自転車ネットワーク路線候補 [②市民の安全性を特に確保する路線]



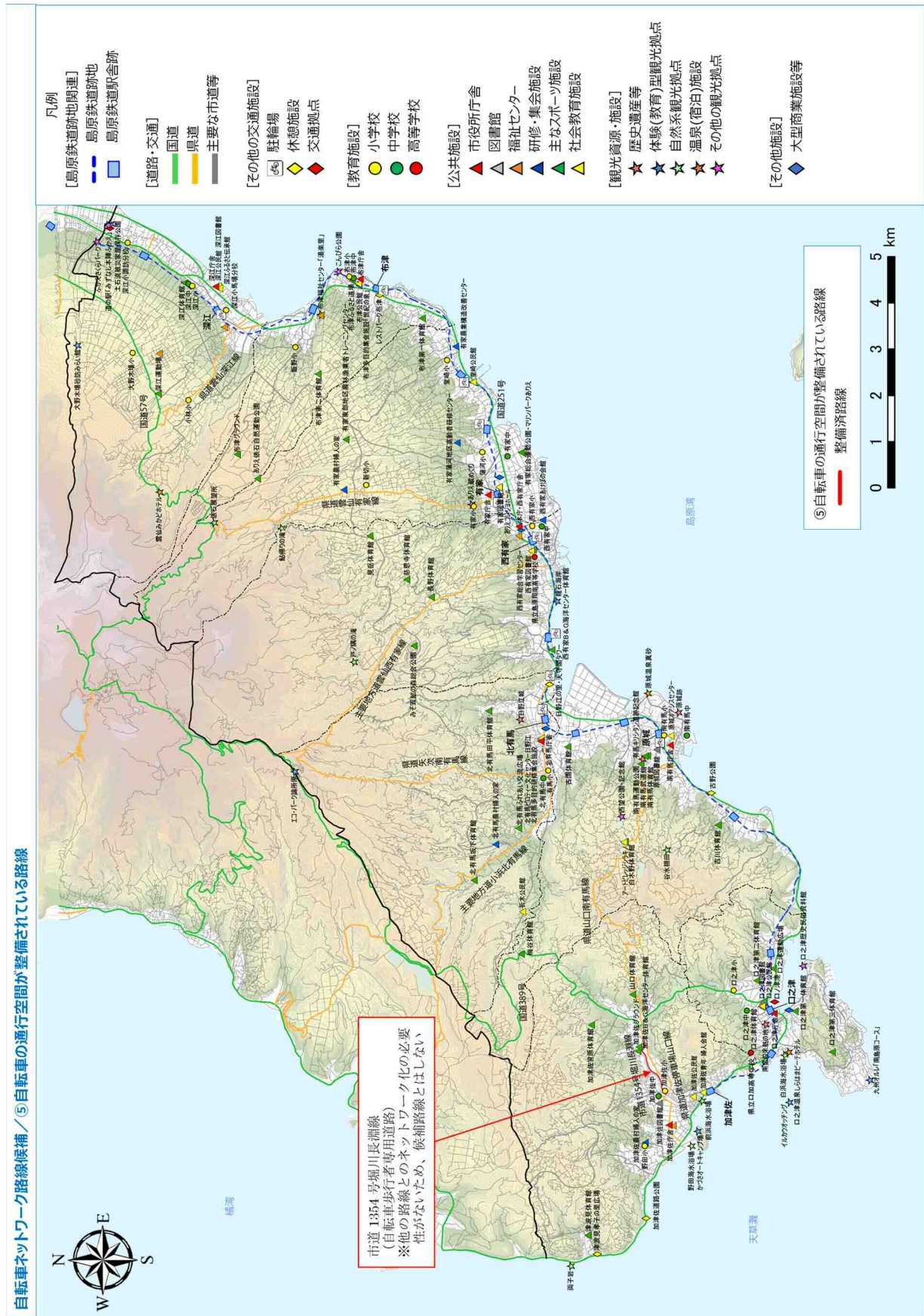
参考9(3) 自転車ネットワーク路線候補 [③市民や来訪者の健康増進や観光周遊を支える路線]



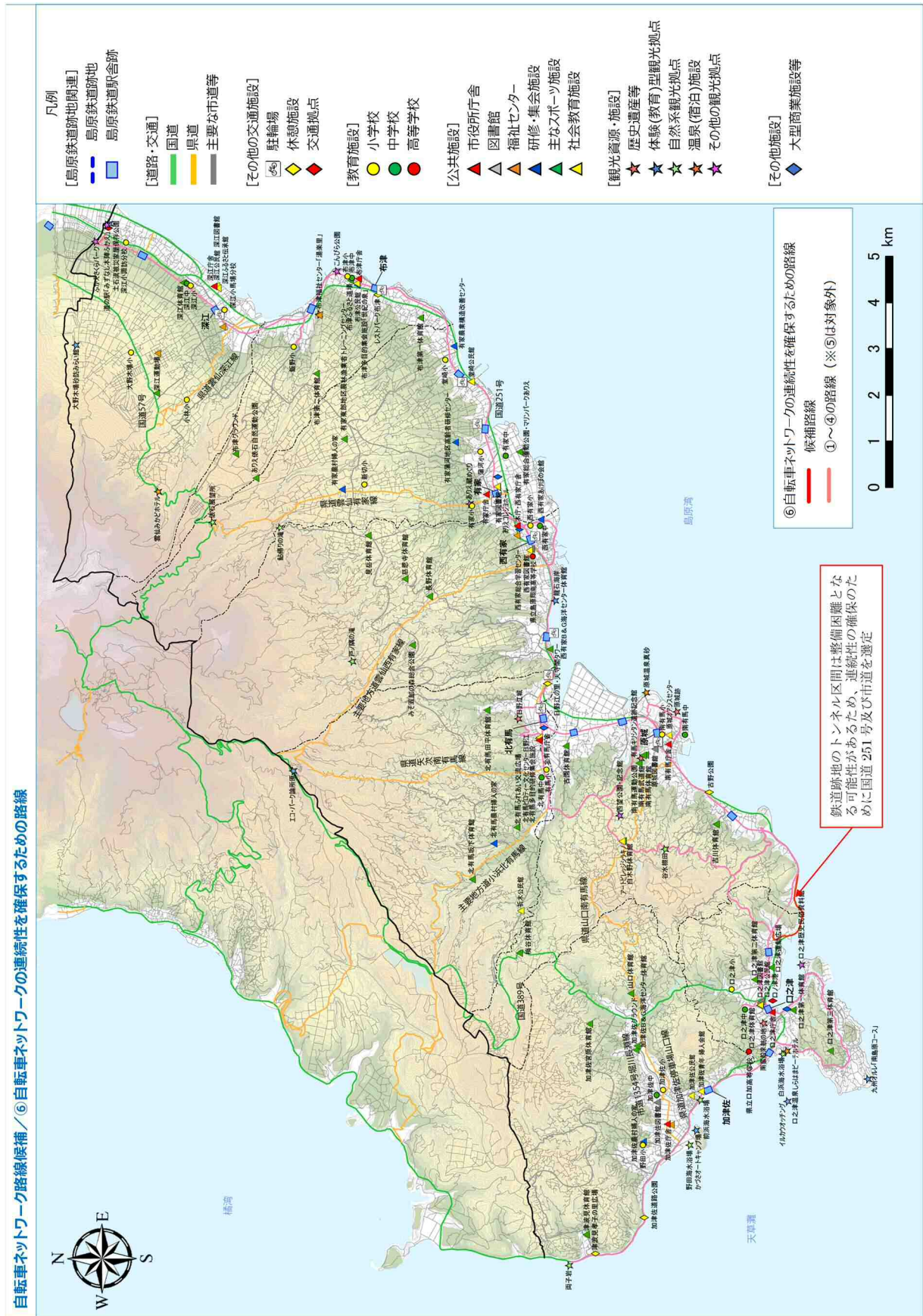
参考9(4) 自転車ネットワーク路線候補 [④災害時における自転車避難のための路線]



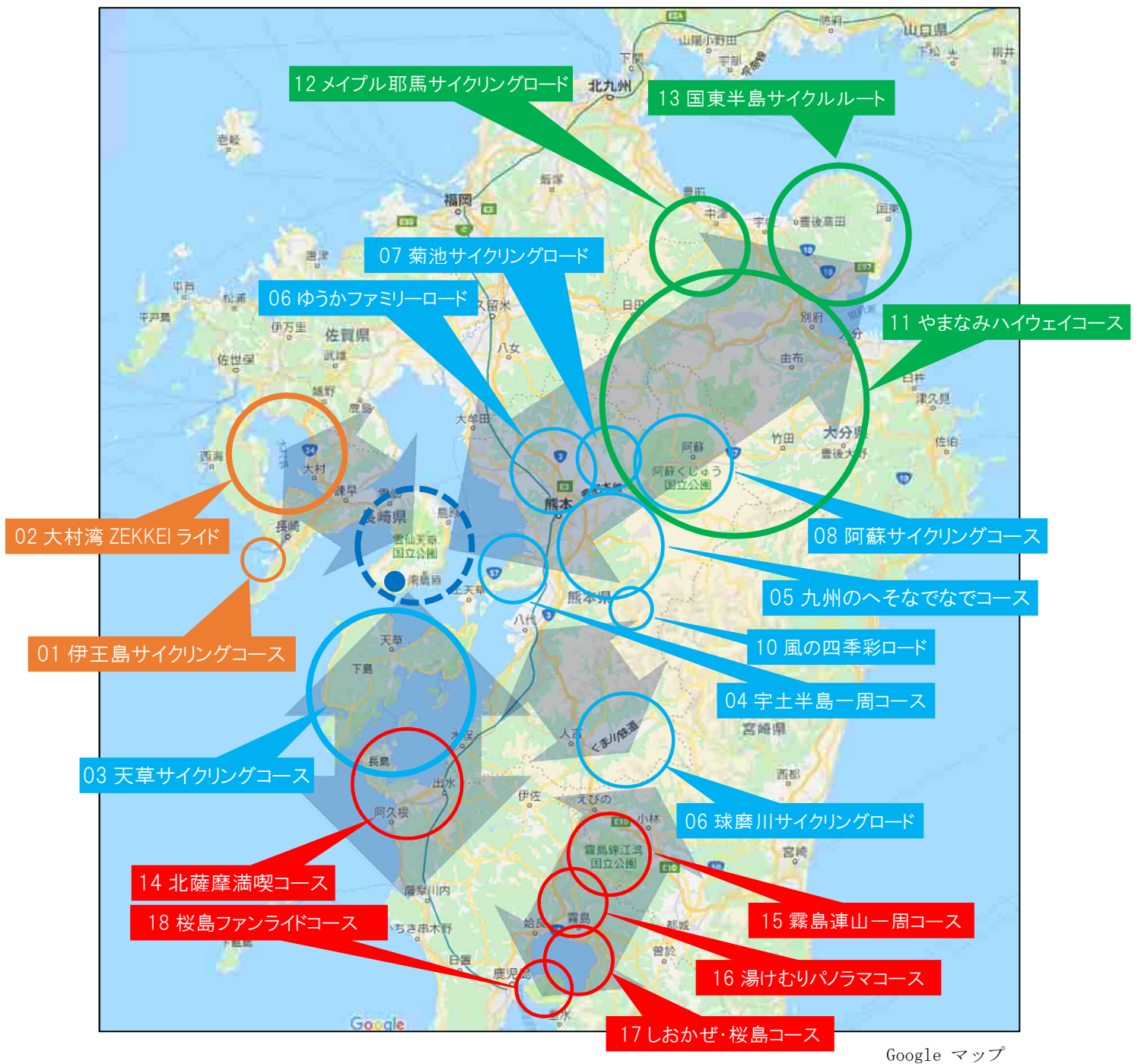
参考9(5) 自転車ネットワーク路線候補 [⑤自転車の通行空間が整備されている路線]



参考9(6) 自転車ネットワーク路線候補 [⑥自転車ネットワークの連続性を確保するための路線]



参考10(1) 九州の主なサイクリングコースの概要[①サイクリングコースの位置]



参考10(2) 九州内の主なサイクリングコースの概要[②サイクリングコースの概要]

| NO | 県名 | コース名 | 距離 | コース概要 |
|----|----|---|-------------------------|---|
| 01 | 長崎 | 伊王島サイクリングコース 資料：サイクル in 九州HP | 4.5 km | ▼平坦な道が海沿いに続く、車の通行も比較的少ない初心者にも安全なコース。▼伊王島のシンボリックな建物「沖ノ島天主堂（馬込教会）」や潮の満ち引きで現れる「畔の岩這（あぜのいわばえ）」、水平線に沈む夕日を眺められる夕陽ヶ丘展望台など、年中楽しめるスポットもたくさん。 |
| 02 | 長崎 | 大村湾 ZEKKEI ライド 資料：大村湾 ZEKKEI ライドHP | 127.6km 66km 31km | ▼『感動の瞬間は、この坂の先にある。』陽光を浴びて輝く凩いだ水面。鮮やかな緑が連なる山の斜面。▼そんな静かで美しい景色が広がる大村湾を、ぐるりと1周するライドイベントが「大村湾 ZEKKEI ライド」です。▼起伏に富んだコースは、熟練のロード乗りであっても心が折れそうになる過酷なもの。しかし、苦しさの先にあるパノラマが、潮風の先にある ZEKKEI が「あと少し、あと少し」と背中を押してくれるよう。タフなコースの先にある最上級のご褒美を、ぜひ体感してみましよう。※ロング（127.6 km）、ミドル（66 km）、ショート（31km）の3コース。 |
| 03 | 熊本 | 天草サイクリングコース (AMAICHI) 資料：サイクル in 九州HP | 135 km | (天草下島一周サイクルマラソンAコース) ▼藍より青い天草の海。日本の島の中でも沖縄島から数えて6番目の大きさとなるこの島は、大江天主堂、ロザリオ館、崎津天主堂など昔からキリシタンの島としてよく知られている。ロザリオの島を春一番のサイクリングで楽しもう！ |
| | | | 80km | (天草四郎サイクリングフェスタ島旅 80 ミドルコース) ▼ペダルを回した数だけみえる景色があるサイクリストの島旅。天草の隠れたスポットを自転車ならではのスピードで巡り、サイクリングを通じて天草を全国へ発信する大会「天草四郎サイクリングフェスタ」。島旅 80 ミドルコースは、中級者向けのコースです。 |
| 04 | 熊本 | 宇土半島一周コース 資料：KUMAMOTO CYCLING MAP | 100 km | ▼宇城市のウキウキロードを通過して宇土半島の先端に位置する旧三角町へ。有明海の情緒溢れるコースです。 |
| 05 | 熊本 | 九州のへそなでなでコース 資料：KUMAMOTO CYCLING MAP | 150 km | ▼熊本市、御船町、山都町、高森町、南阿蘇村、西原村、益城町と7市町村を駆け抜けます。熊本の大自然を体感できる壮大なコース。 |
| 06 | 熊本 | ゆうかファミリーロード 資料：サイクル in 九州HP | 34 km | ▼熊本市と山鹿市を結ぶ熊本山鹿自転車道「ゆうかファミリーロード」。旧鉄道の線路後に作られた道を、ゆったり、のんびり走る自転車道です。▼沿線には、古代から近代の歴史的文化的遺産も点在しています。サイクリングを楽しんだら、ぜひ山鹿観光へ。昔ながらの街並みがおススメ。ぜひ温泉でさっぱりしてお帰り下さい。 |
| 07 | 熊本 | 菊池サイクリングロード | 61 km | (阿蘇・菊池溪谷コース) ▼阿蘇の雄大な草原と日本名水百選「菊池溪谷」の癒しを一度に楽しめるスペシャルなコース。 |
| | | | 48.8km | (竜門ダム・スーパー林道コース) ▼西日本唯一2,000m級ダム湖の眺望と長崎雲仙、有明海の大パノラマが楽しめるダイナミックなコース。 |

| | | | | |
|----|----------|---|----------|---|
| | | | 36.5 km | (食めぐりコース) ▼道の駅物産館の旬の美味しい食べ物とサイクリングを両方楽しみたい方におすすめコース。 |
| | | 資料: TABIRIN HP | 25.9 km | (水めぐりコース) ▼菊池溪谷から流れる清流菊池川を眺めながら、天然の給水所(湧き水)で癒されるコース。 |
| 08 | 熊本 | 阿蘇サイクリングコース 資料: とことん満喫阿蘇サイクリングHP | 15.3 km | (阿蘇山上コース) ▼『阿蘇パノラマライン』と呼ばれ、阿蘇五岳の大草原を間をぬって、草千里を目指す壮大な自然を感じられるコースです! |
| | | | 37.4 km | (大観峰周遊コース) |
| | | | 12.9 km | (箱石峠コース) |
| 09 | 熊本 | 球磨川サイクリングロード 資料: サイクル in 九州HP | 33.4 km | ▼人吉市から湯前町まで続く「くまがわサイクリングロード」。球磨川の流れと共に四季折々の風景を楽しみながら気軽に利用できる自転車専用道路です。 |
| 10 | 熊本 | 風の四季彩ロード 資料: サイクル in 九州HP | 38 km | ▼平家落人伝説が残る秘境・五家荘。九州新幹線全線開業にあわせ、五家荘地域振興会と熊本県八代地域振興局・五家荘ワーキンググループがサイクリングコース『風の四季彩ロード』を作成。五家荘内の観光スポットと大自然を満喫できる贅沢なコースです。 |
| 11 | 大分 熊本 | やまなみハイウェイコース 資料: Cycling OITA HP | 123.7 km | ▼やまなみハイウェイコースは大分と熊本をつなぐ日本百名道に選ばれている道でもあり、360度を緑に囲まれ自然と一体となって走れる九州有数のサイクリングロードと言っても過言ではありません。▼コース前半の由布院付近では、平均斜度約4.5%の緩やかなアップ&ダウンを楽しむことができ、狭霧台では季節ごとに違う表情を持つ雄大な由布岳を見上げる事ができます。そして何といても快走ポイントはコース中盤の長者原付近。まっすぐ気持ちよく伸びている道路と広がる山々…これはもう最高としか言えません!!このポイントでは写真撮影を行っている方も良くいらっしやいます。▼牧ノ戸を越えてからのコース後半は、下り坂から広がっていく景色に圧巻の一言。気持ちよく下ればそこはもうすぐ熊本県!▼ルート途中の立ち寄り所も多く、見所、走り所も満載。是非まずはこのルートから!というオススメなコースです。 |
| 12 | 大分 | メイプル耶馬サイクリングロード 資料: サイクル in 九州HP | 36 km | ▼大正2年(1913年)~昭和50年(1975年)の63年間にわたり、中津~守実温泉間を結んだ「耶馬溪鉄道」の廃線を利用する全長約36km(うち22kmが専用道)のサイクリングロード。1982年(昭和57年)に整備されて以来、家族連れやサイクリング愛好者など多くの人に親しまれています。▼2010年に日本経済新聞より発表された「おすすめのサイクリングコース」では全国2位を獲得。鉄道跡を利用しているため勾配が緩やかで、子どもや初心者にもうれしいコースです。▼春の新緑、秋の紅葉が有名な耶馬溪や「青の洞門」などの景勝地、鉄道線路の名残り、田園風景、木立、清流などの風景を眺めながら自転車を走らせれば、心身がリフレッシュすること間違いありません。 |
| 13 | 大分 | 国東半島サイクルルート(通称・仁王輪道) | 130 km他 | ▼毎年5月3日に約2,500人が参加する自転車のイベント「ツール・ド・国東」を開催(2019年で第38回目)し、サイクリストに有名な地域。▼観 |

| | | | | |
|----|-----|---|----------|---|
| | | 資料：国土交通省資料 | | 光と地域づくりを一体化した新たなツーリズムの創出に向けて、2017年度から基礎調査や実装調査を経て、国東半島内の多彩な表情を楽しめる9つのコース「国東半島サイクルルート、通称・仁王輪道」を策定。▼ビギナーから健脚の方まで楽しめるバリエーション豊かな9つのルートを策定。 |
| 14 | 鹿児島 | 北薩摩満喫コース 資料：TABIRIN HP | 118.4 km | ▼出水市と長島町と阿久根市を巡るコースです。出水は美しい田園やツルの飛来地を巡り、長島1周で奇麗な島の景色を眺め、阿久根では潮の香りを感じる総距離110kmを越えるコースです。 |
| 15 | 鹿児島 | 自転車天国霧島／霧島連山一周コース 資料：サイクル in 九州HP | 102.5 km | ▼牧園アリーナから一気に標高を稼ぎ、丸尾の温泉街から丸尾滝を左手に見て、標高約550mの平坦な国道223号を霧島神宮まで。右手眼下には噴煙たなびく桜島が望め、鹿児島空港も手に取るように。▼そのまま国道223号をたどり、野島の森御池を抜け高原町・小林へ。小林から国道221号をえびのまで。▼更に国道268号を日本名水100選「丸池」へ。栗野からは県道を経由して霧島市横川（築100年を越す木造駅舎大隅横川駅にも立ち寄ってみたい）から出発点のアリーナまでは約30分です。 |
| 16 | 鹿児島 | 自転車天国霧島／湯けむりパノラマコース 資料：サイクル in 九州HP | 56.3 km | ▼霧島を周遊するルート。緑豊かな霧島連山の絶景を堪能し、ヒルクライムを存分に楽しめる。▼温泉や天孫降臨の神話にゆかりのある神社など、霧島ならではの見どころが点在している。 |
| 17 | 鹿児島 | 自転車天国霧島／しおかぜ・桜島コース 資料：サイクル in 九州HP | 69.6 km | ▼霧島から桜島へと南下するルート。錦江湾の潮風を感じ、雄大な桜島を眺めながらのツーリングは爽快。▼黒酢のグルメスポットや桜島の展望所などの観光スポットも充実している。 |
| 18 | 鹿児島 | サイクルフェスタ in 桜島 ファンライドコース 資料：サイクル in 九州HP | 36km | ▼「桜島」を一周36kmを周遊するコースで、大隅半島と薩摩半島に挟まれた錦江湾を一望でき、天気が良いと大隅半島（本土最南端）望め、右側（薩摩半島）には薩摩富士と呼ばれる「開聞岳」も望めるなど絶景ポイントが沢山あります。▼また潮の香りが漂う錦江湾の裏側は霧島連山も一望でき、最高のコースとなっています。▼サイクルフェスタ in 桜島では、他にも2.8km個人タイムトライアルコース、5.2kmヒルクライムコースでレースが行われます。 |

参考11(1) サイクリング環境整備基本方針(案) [①計画の基本的な考え方]

(1)計画の基本的な考え方

- 自転車活用推進にあたっての基本方針及び実施施策等を踏まえ、サイクリング環境の検討にあたっての基本的な考え方を次のとおり設定した。
- 検討の対象路線は、自転車ネットワーク計画の路線に、地域の魅力をゆっくりと巡り楽しめる路線も加えて検討する。なお、他の自治体との連携による広域的なサイクリングネットワークの形成も考慮する。

①南島原スローサイクリングの確立と対応

推進計画の基本目標に掲げた「南島原スローサイクル」を踏まえ、**地域の自然や歴史、食文化、風景などの魅力を市民や観光客がゆっくり、のんびりと巡り楽しめる散走やポタリング**を基本的なスタイルとし、必要な機能を導入する。

また、**体験型のサイクリングスタイル**の確立や、**広域的なサイクリングネットワーク上の滞在拠点**としての可能性も念頭に必要な機能を導入する。

②利用者の想定とコース設定

市民はもとより、市外から訪れる観光客が利用することを想定し、世界文化遺産に登録された原城跡をはじめ、地域の魅力的な資源、観光施設等の特徴・分布を勘案しながら、利用者のニーズに対応しつつ、**新たな利用者を創出できるサイクリングコース**を設定する。

③来訪者の交通アクセス方法への対応

バス、鉄道（島原市まで）、フェリー、自家用車・レンタカーにより、市外から本市へアクセスすることを想定し、**来訪者のアクセス方法に対応できる機能**を導入する。

特に本市の**玄関口となる道の駅みずなし本陣ふかえ、ロノ津港フェリーターミナル**においては、情報提供や**自転車への乗り換え機能**を充実する。

④空き資源の積極的な活用・整備

サイクリングに必要な拠点施設等は、既存の道路休憩施設、交通施設、自転車ネットワークの軸として設定した**鉄道跡地（自転車歩行者専用道路）や残地、鉄道跡地に遺されている駅舎やホーム、沿線の空き家・空き地**を活用し、整備することを基本とする。

⑤官民の連携・協働によるおもてなし・サービス提供

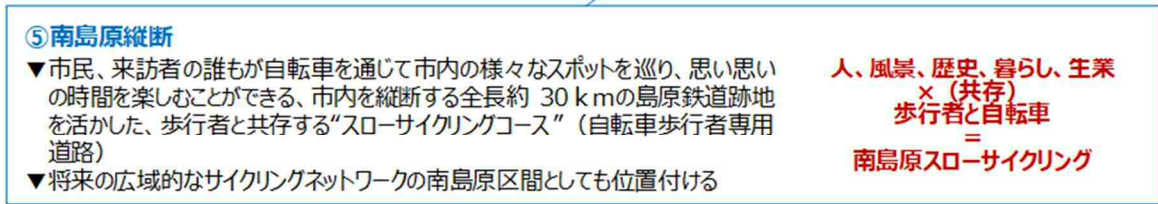
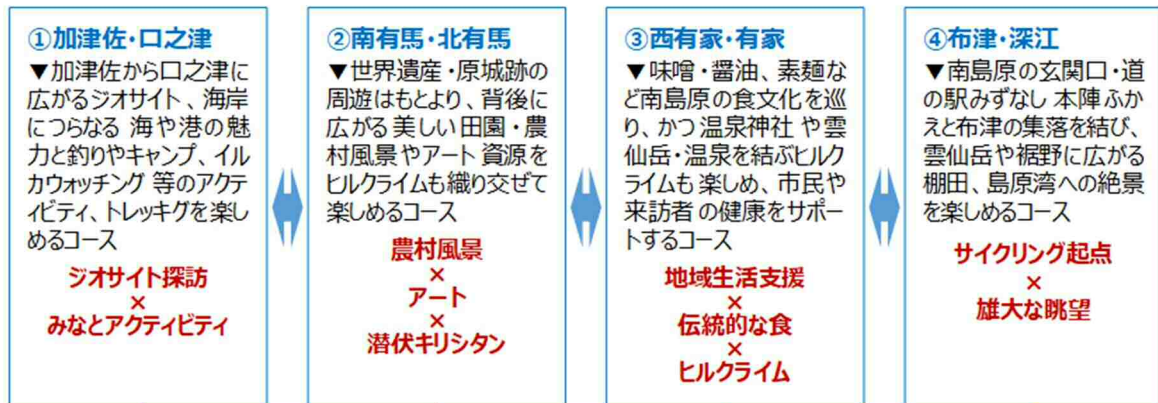
各施設・場所におけるサービスは、**官民の適切な役割分担**に基づき提供することを基本とする。

市としては、公共施設における情報提供、駐輪スペースやサイクルラック等のインフラ整備を担うとともに、民間事業者が取り組む各種サービスの提供等を支援する。

参考11(2) サイクリング環境整備基本方針(案) [②サイクリングコースのテーマ]

(2)サイクリングコースの検討

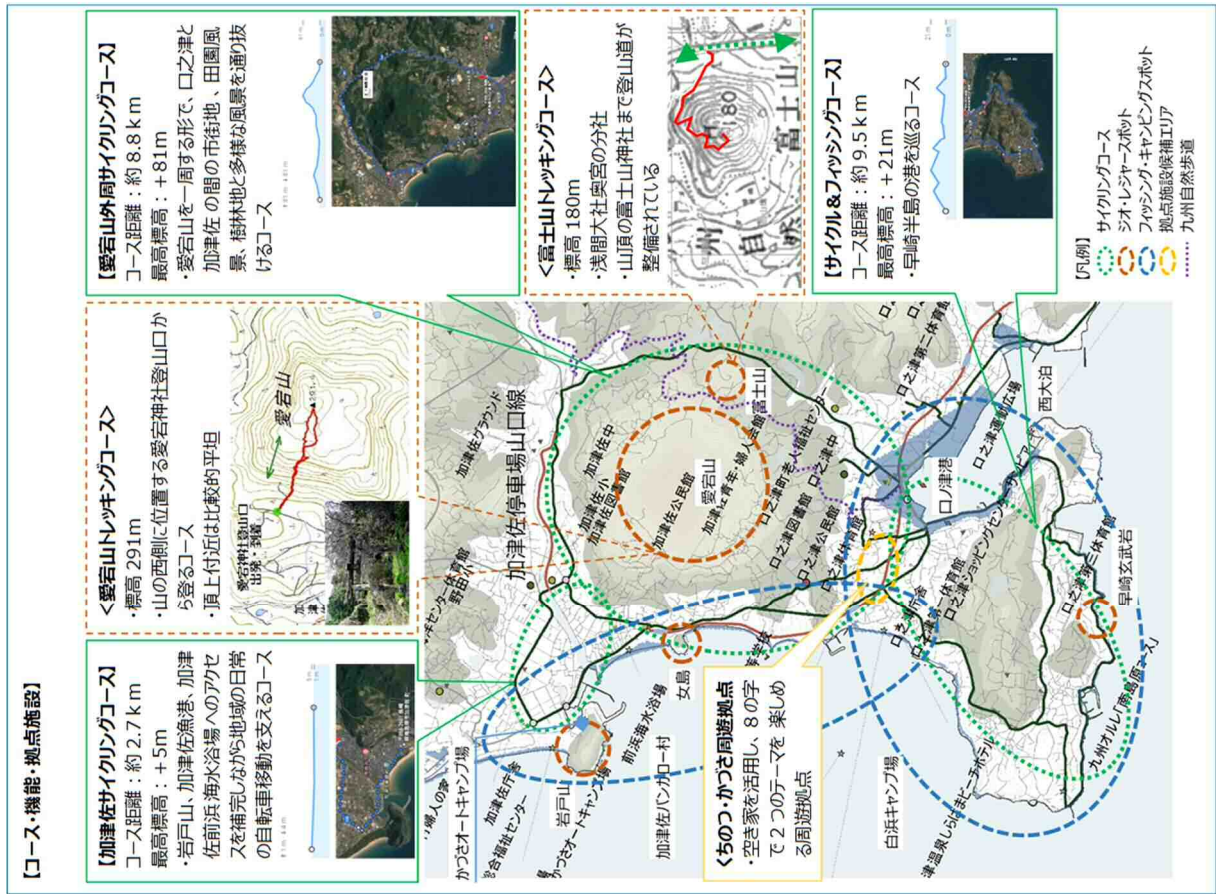
- 各地域の魅力的な資源、観光施設等の特徴・分布等を考慮し、市域を4つのエリアに分けてサイクリングコースを設定した上で、島原鉄道跡地（自転車歩行者専用道路）を活用して各エリアをつなぐ長距離のサイクリングコースを設定した。
- 各エリアにおけるサイクリングコースの基本的なテーマは以下のとおりである。



(3)導入機能及び拠点施設の整備・活用方針の検討

- 各テーマに基づき、市民や来訪者のサイクリングに必要な機能、それら機能を効果的に享受するための拠点施設等を検討し、導入イメージ、活用する地域資源等を検討し、整理した（次ページ）。

参考11(3) サイクリング環境整備基本方針(案) [③-1 加津佐・口之津エリアコース]



① 加津佐～口之津エリア

【コーステーマの考え方】
 特徴的な地形と景観を有する様々なサイトが集まる環境と、島原半島から更に突き出た早崎半島に見られる様々な港環境を活かし、コンパクトに固遊できる新しいスタイルのサイクリングを提供するコースを設定する。また、新設される口ノ津港 FT(フェリーターミナル)からの誘客に向け、空き資源を活用した拠点機能を配置する。

テーマ 「ジオサイト探訪×みなとアクティビティ」

【導入機能・拠点施設の考え方】

導入機能とイメージ

ジオ・レジャー機能
 ・女島や早崎半島をはじめとしたジオサイトが点在する加津佐・口之津エリアを巡るためのコース設定と案内環境を提供
 (付加機能)
 トレッキング機能、ジオ探検ツアー機能、地歴研究機能など

フライング・キャンプ機能
 ・口ノ津、加津佐地域の磯地、砂地など大小様々なフライングポイントへのアクセスしやすさを活かし、釣りやサイクリングを組み合わせたアクティビティを提供
 (付加機能)
 ツールレンタル機能、調理支援機能など ⇒ 同遊拠点にて補充

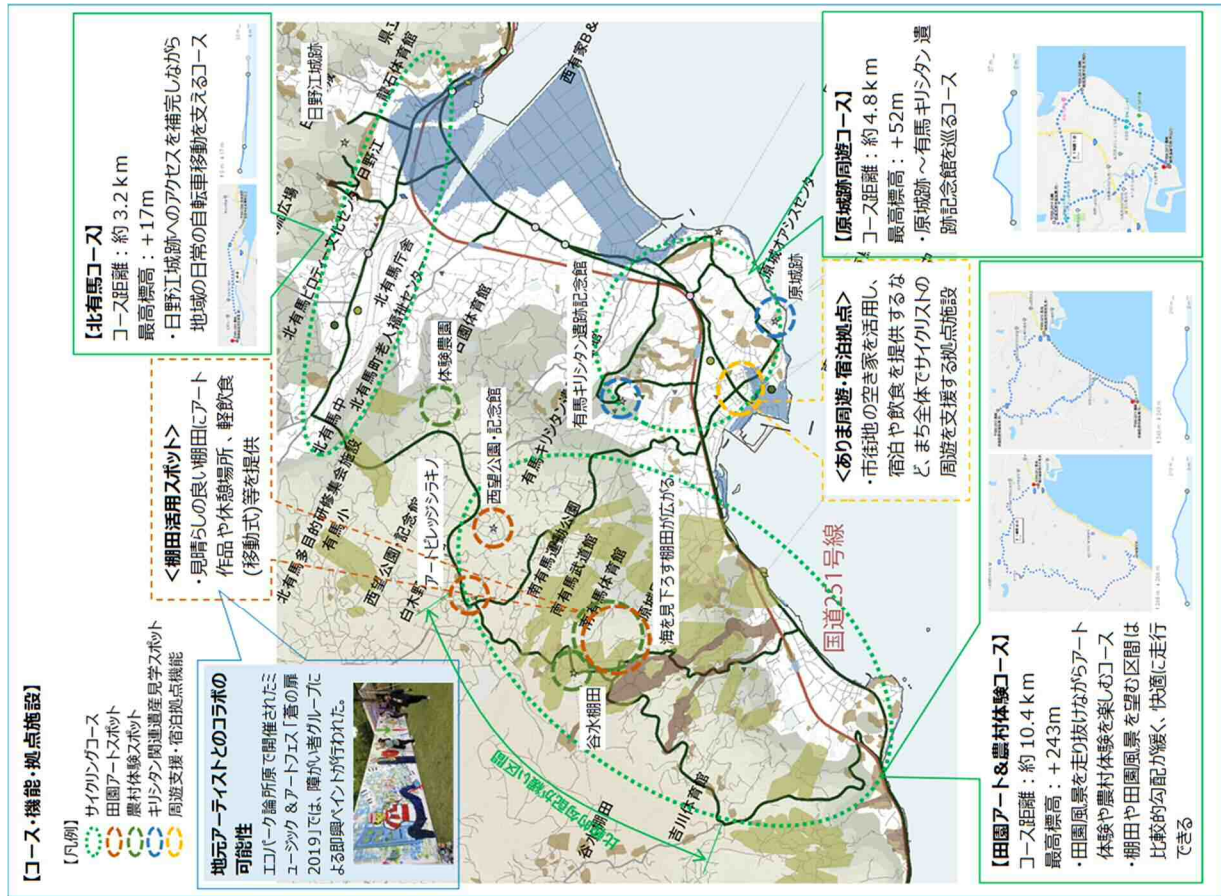
同遊支援機能
 ・愛宕山外周と早崎半島の8の字の結び目、口ノ津港 FT に近い位置に両コースおよび市内周遊を促進する同遊支援機能を提供
 (付加機能)
 レンタサイクル機能、コース案内機能、休憩機能、地域交流機能など

拠点施設イメージ

【ちのつ・かつさ同遊拠点】
 ・口ノ津町甲付付近に位置する空き家を活用し、加津佐～口之津コースの同遊拠点施設を整備
 ・口ノ津港 FT からのアクセスを促し、市内周遊の西の拠点として位置付け
 ※利活用座席の例(空き家(中古登録物件))

共同ワークショップ、地域交流

参考11(4) サイクリング環境整備基本方針(案) [③-2 北有馬～南有馬エリアコース]



②北有馬～南有馬エリア

【コーステーマの考え方】
 世界遺産に登録された原城跡などの潜伏キリシタン関連遺産を活用し、本市における歴史観光・体験を促すサイクリングコースに加え、原城跡を拠点に重層的にコースを設定するため、背後地に広がる谷水棚田に代表される美しい田園・農村風景と、アートビレッジラキ、西望記念館などのアート資源を活かし、田園・農村とアートの融合したサイクリングコースを提供する。
 また、原城跡周辺の市街地には、原城跡を訪れる観光客やサイクリストの誘客に向け、周遊支援機能や宿泊機能を備えた拠点施設を配置する。

テーマ「農村風景×アート×潜伏キリシタン関連遺産」

【導入機能・拠点施設の考え方】

導入機能とイメージ

田園アート機能
 ・アートビレッジラキ、北村西望記念館といった市特有のアート資源を活用する有馬エリアに、農村の景観資源を活かした新たなアート作品を展開することで、田園風景とアートが融合した空間を走り抜ける新しいサイクリング体験を提供(付加機能)
 アート展示機能、参加型アートイベント機能など

農村体験機能
 ・谷水棚田などの古き美しい農村資源と食文化を活かし、南島原らしい農村体験を提供(付加機能)
 農林漁業体験民泊機能、田園飲食機能(棚田どうめん流し等)など

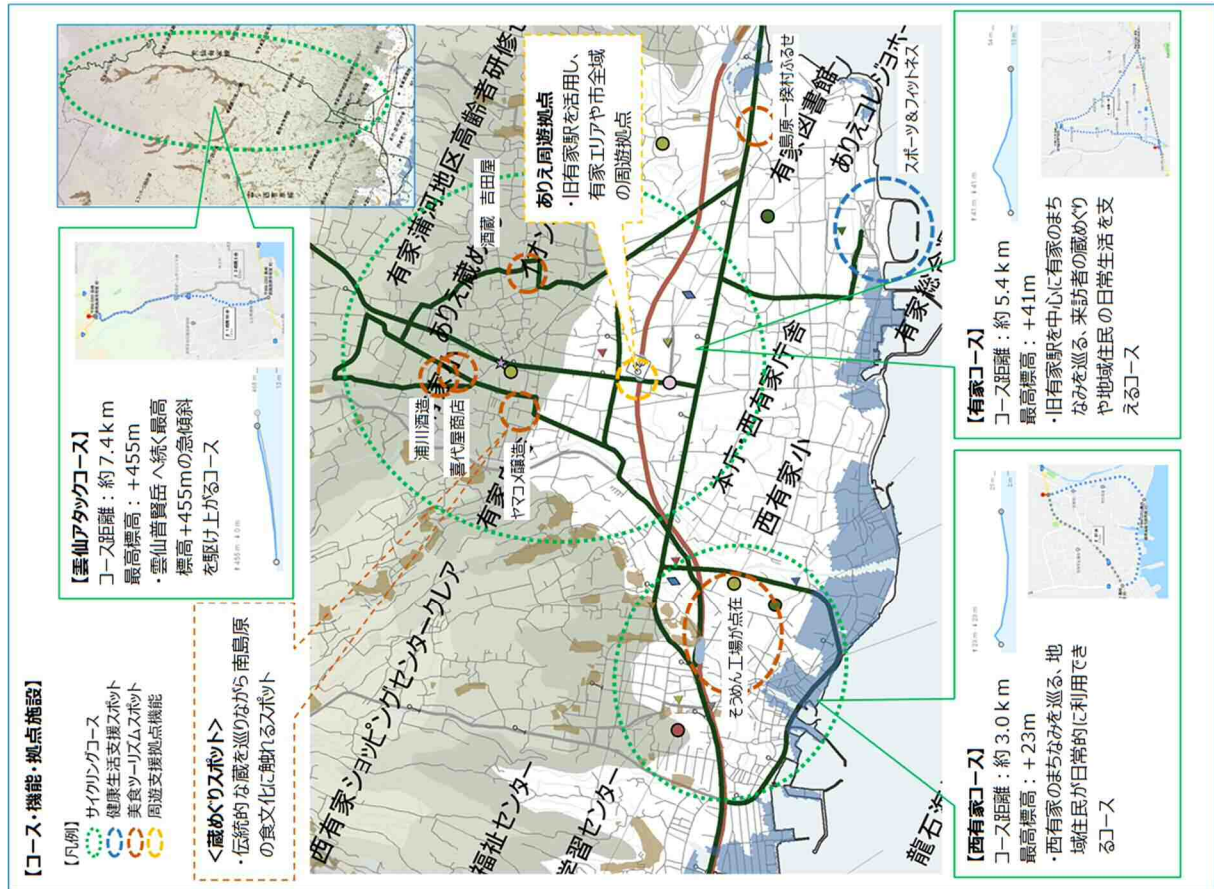
潜伏キリシタン関連遺産見学機能
 ・世界遺産である潜伏キリシタン関連遺産を巡るためのコース設定と案内環境を提供(付加機能) コース案内機能、歴史発見機能など

拠点施設イメージ

ありま同遊・宿泊拠点
 ・南有馬乙付近に位置する利用可能な複数棟の空き家を周遊・宿泊拠点として整備
 ・原城跡近くに、有馬、南有馬エリア及び市内全域の周遊を促進する周遊支援機能を提供
 ・滞在型の観光誘客に向けて、原城跡近くにサイクリスト向けの宿泊機能を提供(付加機能)
 レンタサイクル(電動アシスト付)機能、コース案内機能、休憩機能、ゲストハウス機能、飲食機能、地域交流機能など

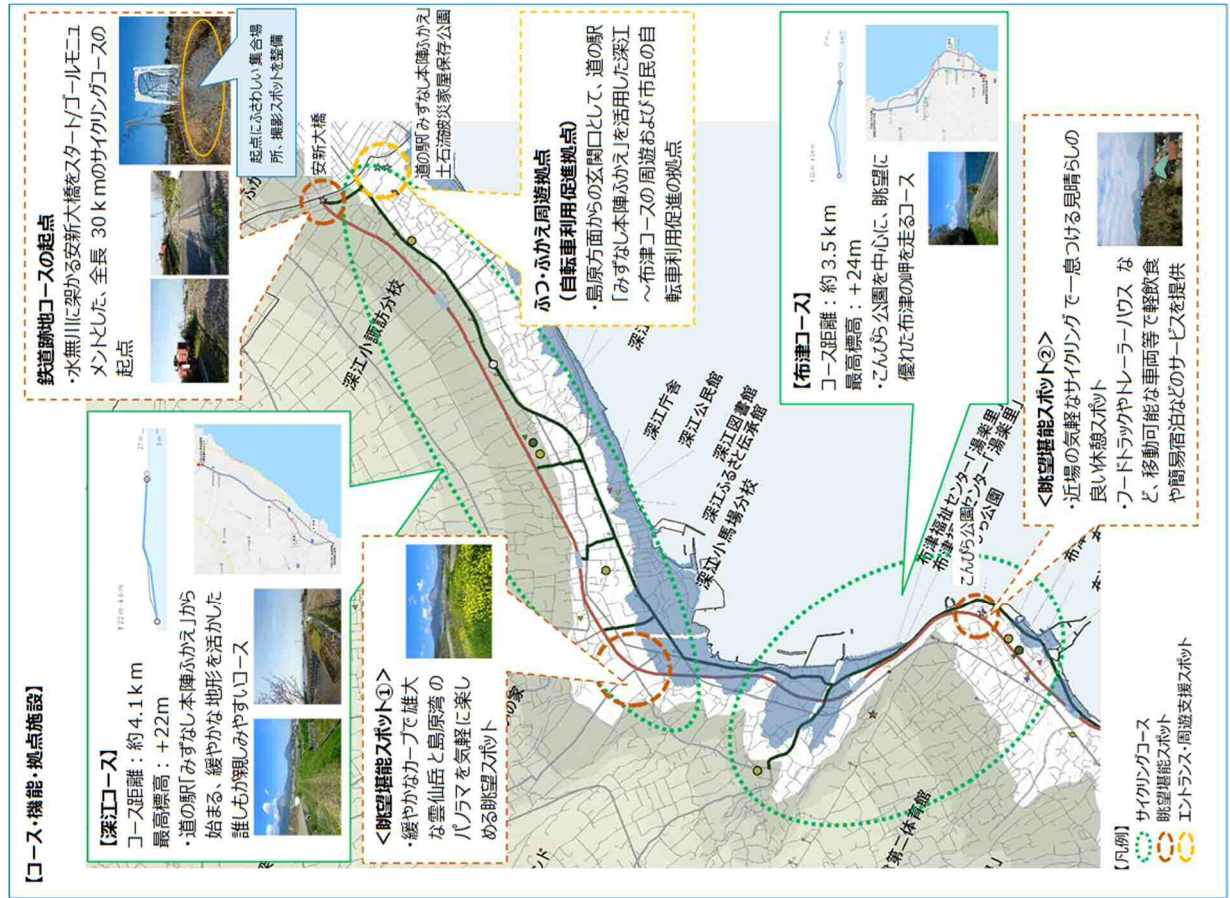
活用する地域資源
 ・谷水棚田などの棚田や田園風景
 ・アートビレッジラキ、西望記念館
 ・地元アーティスト
 谷水棚田
 西望記念館
 農村風景、体験農園
 島原どうめん
 原城跡 や有馬キリシタン 遺跡記念館 などのキリシタン関連遺産
 有馬キリシタン遺跡記念館
 利活用原簿の例
 元旅館→宿泊に活用
 元飲食店→飲食店に活用

参考11(5) サイクリング環境整備基本方針(案) [③-3 有家～西有家エリアコース]



| | |
|---|--|
| <p>③ 有家～西有家エリア</p> <p>【コーステーマの考え方】 蔵めぐりなどの食にまつわるツアーや雲仙ヒルクライムなど、地域資源を活かしたサイクリングコースを設定し、来訪者のみならず地域住民の日常的な買物やサイクリング等にも利用できるコースとする。 また、本市の中心に位置する島原鉄道旧有家駅を活用し、来訪者やサイクリスト向けの機能のみならず、自転車利用の促進、自転車利用を通じた健康増進など生活利便性の向上に資する拠点を配置する。</p> <p>テーマ「地域生活支援×伝統的な食×ヒルクライム」</p> | |
| <p>【導入機能・拠点施設の考え方】</p> <p>導入機能とイメージ</p> <p>健康生活支援機能 ・地域住民が日常的に安全安心で快適に自転車を利用できるコース設定やサイクリングで健康になれる仕組みを提供 (付加機能) 地域交流機能、ヘルスケア機能、など</p> <p>美食ツーリズム機能 ・有家エリアに残る伝統的な蔵や数多くの島原そつめん、製麺所と連携し、食をテーマとしたサイクリング・ポタリングコースを提供 (付加機能) 蔵めぐり機能、手延べ体験機能、など</p> <p>山岳サイクリング機能 ・雲仙普賢岳に続く急傾斜を利用した本格的なヒルクライムに挑戦可能な支援環境を提供 (付加機能) エイステーション機能、など</p> | <p>活用する地域資源</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域住民の生活の場である小売店や飲食店 ・南島原市健康づくりポイント事業 ・古くから続く蔵(酒、醤油、味噌) ・特産品島原そつめんの製麺所 ・雲仙普賢岳に続く急傾斜 |
| <p>拠点施設イメージ</p> <p>ありえ同遊拠点 ・有家町中須川に位置する島原鉄道旧有家駅を活用し、有家～西有家コースの周遊拠点施設を整備 ・南島原市中心部に位置する立地を活かし、市内周遊の拠点として位置付け ・地域住民が日常的に利用し、市民の自転車利用や観光資源としてのサイクリングに対する意識を醸成する場所として活用</p> | |

参考11(6) サイクリング環境整備基本方針(案) [③-4 布津～深江エリアコース]



| ④ 布津～深江エリア | |
|---|---|
| <p>【コーステーマの考え方】 雲仙岳・平成新山や島原湾を一望できるスポットや高低差の少ない道路環境(主に鉄道跡地)を利用し、自転車初心者からベテランまで、誰もが楽しめる親しみやすいコースを提供する。 また、島原市と隣接する立地を活かし、東の玄関口として来訪者を本市のサイクリングコースへ誘う周遊拠点を設定する。</p> | |
| <p>テーマ 「南島原サイクリングの起点×手軽に楽しめる雄大な眺望」</p> | |
| <p>【導入機能・拠点施設の考え方】</p> <p>導入機能とイメージ</p> <p>エントランス・周遊支援機能 ・来訪者に南島原のサイクリングコースや観光スポットを紹介し、市内周遊を促進する周遊支援機能を提供 (付加機能) レンタサイクル機能、コース案内機能、休憩機能、バス送迎機能、など</p> <p>自転車利用促進機能 ・自転車初心者からベテランまで楽しめるコースやアプリ化ティを提供 (付加機能) レンタサイクル機能、自転車お試し機能、など</p> <p>眺望機能 ・島原湾と雲仙岳を一望できるスポットを活かし、走って気持ちの良いサイクリングコースや自慢したくなる写真スポットを提供 (付加機能) 休憩機能、軽飲食機能、簡易宿泊機能など</p> | <p>活用する地域資源</p> <p>・道の駅「みずなし本陣ふかえ」 ・安新大橋</p> <p>・山裾を走る起伏の少ない道路</p> <p>・こんぴら公園</p> |
| <p>拠点施設イメージ</p> <p>みづなし本陣ふかえ周遊拠点 ・道の駅「みずなし本陣ふかえ」を活用し、布津～深江コースのサイクリング周遊拠点としての環境を整備 ・島原市と隣接する立地を活かし、市内周遊の東の拠点としても位置付け ・広い敷地や緩やかな周辺の道路環境を活かし、自転車の展示会や試乗会など、市全域のサイクリングツールズにに対する理解や自転車に対する意識を底上げするような企画を実施</p> | |

⑤ 南島原縦断

【コーステーマの考え方】
市内を縦断する全長約 30 km の鉄道跡地（自転車歩行者専用道路）を活用したサイクリングコース。各エリアの 4 コース、日本風景街道「島原半島うみやま街道」等と連携し、市民、来訪者の誰もが本市の魅力を感じ、思い思いの時間を楽しむことができるコースとして設定する。なお、将来の広域的なサイクリングネットワークの南島原区間としても位置付ける。

【導入機能・拠点施設の考え方】

導入機能とイメージ

ファン・ライト機能

- ・車両が混在せず、また、起伏の少ない地形特性を活かし、ゆづり走行できる空間を提供
- （付加機能）休憩機能、スポーツ紹介機能、ユニーク自転車走行会など

地域イベント機能

- ・要所に残る駅舎跡地やトンネル等を活用し、サイクリングと連動したイベントの実施や各種サービスを提供
- （付加機能）地域交流機能、販売・軽飲食機能、地域紹介・案内機能など

健康増進機能

- ・コース上や沿線の空き地等を活用し、安全かつ気軽に取り組める健康増進のための活動の場を提供
- （付加機能）健康可視化機能、運動支援機能など

拠点施設イメージ

サイクリング総合支援拠点

- ・初心者からベテランまで走行できる広域サイクリングを総合的に支援する機能を提供する拠点を整備
- ※①～④の各拠点が兼ねる。
- ※加津佐駅跡に西端の拠点を追加整備

(右図)

【コース・機能・拠点施設】

● レジャーやイベントなどのアクティビティの場として利用

＜かつせ野跡地点＞

- ・海水浴場の近さや正面の広場、市街地への近接性を活かし、加津佐駅跡を西の拠点として整備
- ・将来的な島原半島周遊コースの中継拠点としても位置付け

＜トンネル活用＞

- ・トンネル区間を活かし、サイクルストも活用し、イベントの場として整備

【アクティビティ】

- ＜ドローン・セルフィーサイクリング＞
 - ・自慢の自転車で行く様子やドローンが追尾撮影
 - ＜ユニーク自転車試乗会＞
 - ・普段は乗る機会がない珍しい自転車の走行試乗会
 - ＜フォトゲーミング・サイクリング＞
 - ・鉄道路線を主軸とした市内の様々なチェックポイントを、写真を撮りながら巡る競技

【日常利用】

- ＜健康チャレンジ・サイクリング＞
 - ・距離標や消費カロリー表示等で健康に対する意識向上を図る
 - ＜体育授業、運動部活動＞
 - ・ジョギングやトレーニングでの利用
 - ＜通勤、通学など＞
 - ・徒歩や自転車通勤・通学による日常的な運動量の向上

【将来的な利用】

- ＜高齢者や要介護者の安全な移動＞
 - ・車いすやニアカーによる高齢者や要介護者の安全な移動コース
 - ＜眺望・交流の場として＞
 - ・コース上の点検する「総」になる眺望スポットの仕掛けによって、ちよとした滞在や休憩、交流を促進

● 運動や通学、買い物、休日の散歩など日常の利用

・日常の利用を通して生活の利便性向上や健康増進を図る市民をターゲット

・サイクリング

・レンタサイクル

・自転車修理

テーマ「南島原のすべての人、風景、歴史、暮らし、産業などを結ぶ歩行者と自転車がのびのび共存するスローサイクリング※」

※ 日常や休日のちよとした散歩や、日帰りの小さな旅を自転車で気軽に楽しむこと

参考12 計画策定の経緯

■会議等の経緯

| | 庁内検討会議 | 推進協議会 |
|--------|-----------------------------------|--------------------|
| 平成30年度 | H31.01.28 第1回庁内検討会議 | |
| | H31.03.25 自転車利用実態・推進等に係る市民アンケート調査 | |
| 平成31年度 | H31.04.15 同上（中・高校生） | |
| | H31.5.14 第2回庁内検討会議 | |
| | | H31.05.23 第1回推進協議会 |
| 令和元年度 | R01.06.27 第3回庁内検討会議 | |
| | | R01.07.11 第1回民間部会 |
| | R01.07.26 第4回庁内検討会議 | |
| | R01.08.29 第5回庁内検討会議 | |
| | | R01.09.04 第2回推進協議会 |
| | R01.10.01 パブリックコメント（1ヶ月） | |
| | | R01.11.21 第3回推進協議会 |
| | R01.11 南島原市自転車活用推進計画策定 | |

参考13 計画策定の体制

■南島原市自転車活用推進協議会

| | 役職 | 氏名 | 所属 | 備考 |
|----|----|--------|------------------------|------|
| 1 | 会長 | 山口 周一 | 南島原市副市長 | |
| 2 | 委員 | 伊藤 幸雄 | 南島原市総務部長 | |
| 3 | 委員 | 菅 三郎 | 南島原市地域振興部長 | |
| 4 | 委員 | 浅野 工 | 南島原市建設部長 | |
| 5 | 委員 | 中村 泰博 | 島原振興局建設部長 | |
| 6 | 委員 | 中谷 敏憲 | 南島原警察署交通課長 | |
| 7 | 委員 | 山田 大五朗 | サイクルコーディネーター | 民間部会 |
| 8 | 委員 | 田口 克哉 | ひまわり観光協会 | 民間部会 |
| 9 | 委員 | 横田 耕詞 | 市内サイクリスト | 民間部会 |
| 10 | 委員 | 川上 貴弘 | 南島原市商工会 青年部長 | 民間部会 |
| 11 | 委員 | 吉田 祐慶 | 島原鉄道株式会社 取締役 営業統括部長 | 民間部会 |

■南島原市自転車活用推進計画庁内検討会議(ハード部門)

| | 部 | 課 |
|---|--------|-------|
| 1 | 島原振興局 | 道路第一課 |
| 2 | 南島原警察署 | 交通課 |
| 3 | 総務部 | 管財契約課 |
| 4 | 農林水産部 | 水産課 |
| 5 | 農林水産部 | 農村整備課 |
| 6 | 建設部 | 建設課 |
| 7 | 建設部 | 管理課 |
| 8 | 水道部 | 上水道課 |

■南島原市自転車活用推進計画庁内検討会議(ソフト部門)

| | 部 | 課 |
|---|-------|---------|
| 1 | 総務部 | 防災課 |
| 2 | 地域振興部 | 地域づくり課 |
| 3 | 地域振興部 | 観光振興課 |
| 4 | 市民生活部 | 健康対策課 |
| 5 | 福祉保健部 | 福祉課 |
| 6 | 教育委員会 | スポーツ振興課 |